

中小企業の景況

【付】特別調査

「2024年（令和6年）の経営見通しについて」

目 次

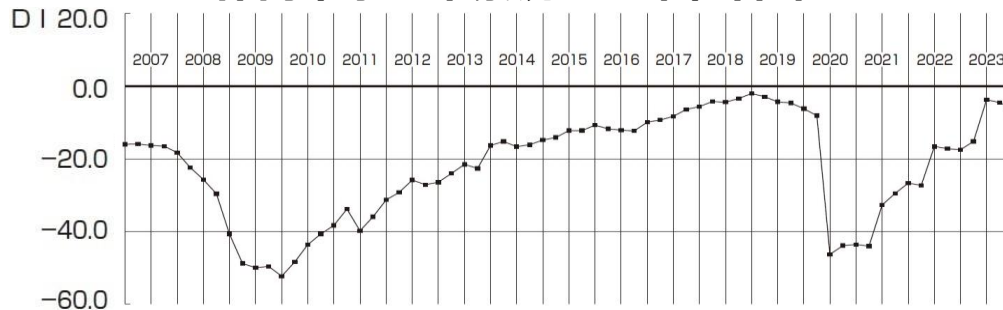
東京都内の概況	1
台東区の今期の特徴点	2
・ 製造業	3
・ 卸売業	7
・ 小売業	10
・ サービス業	13
特別調査 2024年（令和6年）の経営見通しについて	19
中小企業景況調査 比較表	22
中小企業景況調査 転記表	25
コラム 全国の景況	15
日銀短観	16
「東京都」と「台東区」の2023年10～12月の企業倒産動向	17

(参考資料) 令和5年10月～12月期 都内中小企業の景況

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

業況は前期同様の厳しさが続く

都内中小企業景況・6業種合計



業況判断DI(季節調整済、「良い」企業割合-「悪い」企業割合)は、売上額、収益がわずかに減少を強めたことから、-6.1(前期-4.5)と前期同様の厳しさが続いた。業種別で見ると、業況は全業種において前期と同様で推移しているものの、卸売業において売上額が減少を強めていることが懸念される。

来期は、不動産業がやや弱含むものの、卸売業が水面下ながらわずかに改善し、建設業は今期並の良好感が続き、その他の業種では今期同様の厳しさが推移すると予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-7.5	-9.0	-1.5	-7.7	1.3
卸売業	-8.3	-9.1	-0.8	-6.5	2.6
小売業	-13.9	-15.0	-1.1	-14.9	0.1
サービス業	-3.9	-5.8	-1.9	-5.0	0.8
建設業	9.7	8.1	-1.6	10.3	2.2
不動産業	5.7	5.5	-0.2	1.5	-4.0
総合	-4.5	-6.1	-1.6	-5.2	0.9

●製造業

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額・受注残は増加からわずかに減少に転じた。収益は前期並の減少が続いた。業種別では、食料品・輸送用機械が大きく悪化に転じた。価格面では原材料価格はやや落ち着きを見せたものの、販売価格は前期並の上昇が続いた。経営上の問題点の上位2位は前期同様に「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期並の厳しさが推移すると予想し、売上額・受注残は増減なく推移すると見ている。

●卸売業

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は増加から大幅に減少に転じ、収益は前期並の減少が続いた。業種別で見ると、化学製品が水面下ながら大幅に改善したものの、鉱物・金属材料が大きく悪化に転じている。価格面では仕入価格の上昇がわずかに弱まったものの、販売価格は前期並の上昇が続いている。経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「利幅の縮小」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると見ており、売上額はやや好転し、収益はわずかに改善すると予想している。

●小売業

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額はわずかに減少を強め、収益はやや減少幅を拡大させた。業種別で見ると、前期悪化に転じたガソリンスタンド・燃料が大きく好転した。価格面では仕入価格はやや落ち着きを見せたものの、販売価格は前期並の上昇が続いている。経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は今期並の厳しさが続くとして予想している。売上額・収益ともに今期同様の減少幅で推移すると見ている。

●サービス業

業況は前期同様の厳しさが続き、売上額はわずかに増加傾向が後退し、収益は大幅に減少を強めた。業種別では自動車整備・駐車場がやや持ち直した。価格面では材料価格・料金価格ともに前期並の上昇が続き、資金繰りは前期並の苦しさで推移した。経営上の問題点は前期同率1位の「売上の停滞・減少」と「人手不足」がそれぞれ今期の1位、2位となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くとして見ており、売上額は増減なく推移し、収益は今期並の減少が続くと予想している。

●建設業

業況は前期並の良好感が続いた。売上額・受注残・施工高は大きく増加傾向が後退し、前期増加に転じた収益は再び水面下に落ち込んだ。業種別では職別工事においてやや好調感が後退している。価格面では材料価格は上昇幅がやや縮小し、請負価格は前期並の上昇が続いている。経営上の問題点の上位2位は前期同様に「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「人材を確保する」の順となっている。

来期の業況は今期並の良好感が続くとして予想している。売上額・受注残・施工高は今期同様の増加が続き、収益も今期並の水準と予想している。

●不動産業

業況は前期同様の水準で推移した。売上額はやや増加幅が縮小し、収益は前期並の増益が続いた。業種別では建売・土地売買において大きく好調感が後退した。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いている。経営上の問題点の上位2位は前期同様に「商品物件の高騰」、「商品物件の不足」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況はやや弱含むと予想している。売上額は今期同様の増加が続き、収益も今期並の増益で推移すると見ている。

[注]

○DI (Diffusion Index の略)

DI (ディーアイ) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○(季節調整) DI

季節調整とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すDIを過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したDI値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値とは、季節変動の大きな業種 (例えば小売業) ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

台東区の今期の特徴点

製造業

売上額は減少幅が若干縮小し、収益は非常に大きく増加に転じた。業況は-13で前期比2ポイント増と厳しさがわずかに和らいだ。業種中分類では、「繊維工業、衣服、その他繊維製品」で業況は非常に大幅に好調に転じ、「その他（貴金属）」は大きくプラスに転じた。「なめし革、同製品、毛皮」は厳しさが若干和らいだ。「出版、印刷、製版、製本業」は悪化幅がやや拡大し、「金属製品」は極端に水面下に落込んだ。原材料価格、販売価格はともに上昇が大きく弱まった。在庫は過剰感がやや改善した。

卸売業

売上額は前期並の減少が続き、収益は減益幅がわずかに縮小した。業況は-22で前期比7ポイント減と低調感が大きく強まった。業種中分類では、「繊維品、衣服、身の回り品」と「その他（玩具・貴金属含む）」で業況は低調感が大きく強まった。「機械器具」は厳しさが大きく和らいだ。仕入価格は上昇幅がやや縮小し、販売価格は前期並の上昇が続いた。在庫は過剰感が大きく緩和した。

小売業

売上額は大きく減少に転じ、収益は前期並の減少が続いた。業況は-15で前期比9ポイント増と厳しさが大きく和らいだ。業種中分類では、「繊維・衣服・身の回り品」と「飲食料品」で業況は厳しさが極端に和らぎ、「飲食店」で低調感が大幅に強まった。「その他」では好調感が大きく強まった。仕入価格は前期同様の上昇で、販売価格は上昇幅が大幅に拡大した。在庫は過剰感がわずかに強まった。

サービス業

売上額は減少幅がわずかに縮小し、収益は前期同様の減少が続いた。業況は-10で前期比2ポイント減とわずかに低調感が強まった。料金価格は上昇傾向が大きく強まり、材料価格は上昇幅が若干拡大した。

調査の概要

- ・調査時期 令和5年12月
- ・調査方法 面接聴取調査

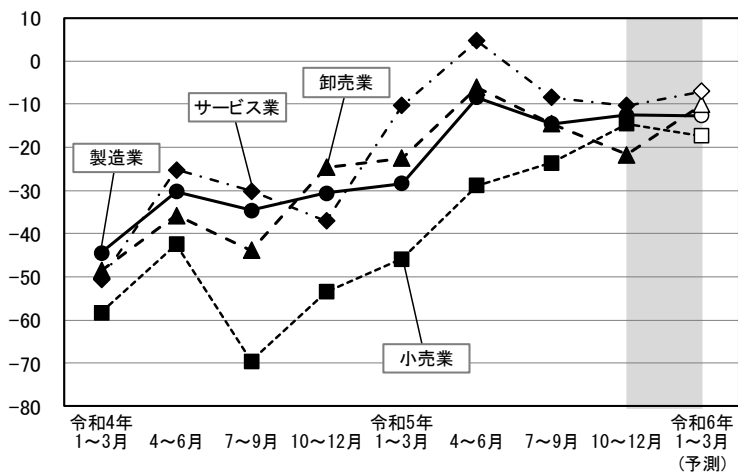
◆調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	53	39
卸売業	70	56
小売業	41	34
サービス業	20	19
合計	184	148

◆未集計事業所数

倒産・廃業	事業転換	移 転	不在が続く	調査拒否	取引解消	休 業	そ の 他	合 計
1	0	0	34	1	0	0	0	36

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測



製造業

●業況●

業況は-13で前期比2ポイント増と厳しさがわずかに和らいだ。業種中分類では、「繊維工業、衣服、その他繊維製品」で非常に大幅に好調に転じ、「その他（貴金属）」は大きくプラスに転じた。「なめし革、同製品、毛皮」は厳しさが若干和らいだ。「出版、印刷、製版、製本業」は悪化幅がやや拡大し、「金属製品」は極端に水面下に落込んだ。

●売上額・収益●

売上額は減少幅が若干縮小し、収益は非常に大きく増加に転じた。

●価格動向・在庫動向●

原材料価格、販売価格はともに上昇が大きく弱まった。在庫は過剰感がやや改善した。

●資金繰り・借入金・設備投資動向●

資金繰りは窮屈感が幾分緩和した。今期「借入をした」企業は28%で前期より4ポイント増となった。また、今期「設備投資を実施した」企業は21%で前期より8ポイント減となった。

●経営上の問題点・重点経営施策●

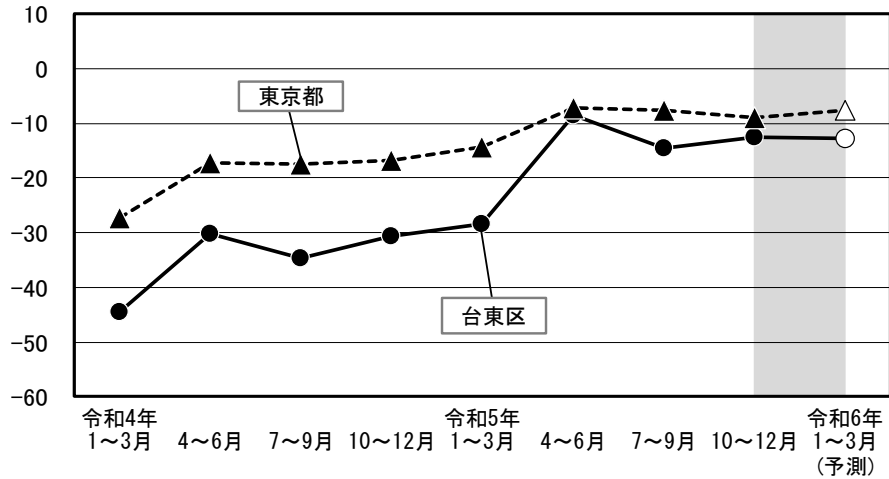
経営上の問題点は、第1位が「売上の停滞・減少」で44%、第2位が「原材料高」で33%、第3位は「工場・機械の狭小・老朽化」で15%となった。

重点経営施策は、第1位が「販路を広げる」で51%、第2位が「経費を節減する」で31%、第3位は「新製品・技術を開発する」で26%となった。

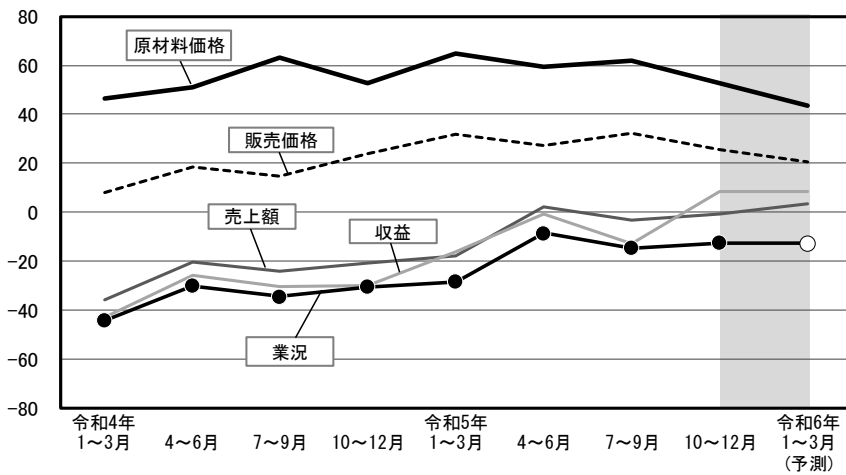
●来期の見通し●

来期は、収益は今期並の増益が続き、売上額はわずかに好転して増加に転じ、業況は今期同様の水準で推移すると見込まれている。原材料価格は上昇が大幅に弱まり、販売価格は上昇がわずかに弱まると予想されている。

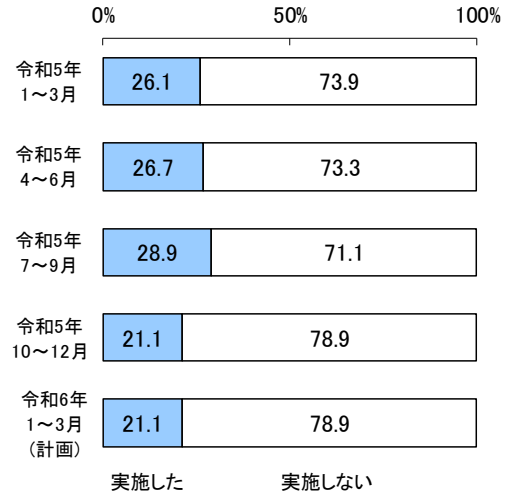
台東区と全都の製造業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	5年1～3月期		5年4～6月期		5年7～9月期		5年10～12月期	
第1位	売上の停滞・減少	52%	売上の停滞・減少	48%	売上の停滞・減少	50%	売上の停滞・減少	44%
第2位	原材料高	26%	原材料高	38%	原材料高	24%	原材料高	33%
第3位	同業者間の競争の激化	15%	仕入先からの値上げ要請	17%	同業者間の競争の激化	18%	工場・機械の狭小・老朽化	15%
第4位	仕入先からの値上げ要請 販売納入先からの値下げ要請 利幅の縮小	13%	工場・機械の狭小・老朽化 販売納入先からの値下げ要請 同業者間の競争の激化	15%	人手不足	16%	利幅の縮小 同業者間の競争の激化 人手不足	13%
第5位	人手不足 大手企業との競争の激化 輸入製品との競争の激化 工場・機械の狭小・老朽化	9%	人手不足	10%	工場・機械の狭小・老朽化 仕入先からの値上げ要請	11%	生産能力の不足 仕入先からの値上げ要請	8%

重点経営施策

	5年1～3月期		5年4～6月期		5年7～9月期		5年10～12月期	
第1位	販路を広げる	54%	販路を広げる	54%	販路を広げる	53%	販路を広げる	51%
第2位	経費を節減する	35%	経費を節減する	40%	新製品・技術を開発する 経費を節減する	34%	経費を節減する	31%
第3位	情報力を強化する	24%	新製品・技術を開発する	25%	情報力を強化する	29%	新製品・技術を開発する	26%
第4位	新製品・技術を開発する	20%	情報力を強化する	15%	人材を確保する	11%	情報力を強化する	23%
第5位	人材を確保する	15%	人材を確保する	10%	提携先を見つける 機械化を推進する	5%	人材を確保する	15%

業種別動向

●繊維工業、衣服、その他繊維製品

売上額は非常に大きく減少に転じ、収益は減益幅が極端に縮小した。業況は非常に大幅に好調に転じた。原材料価格は上昇が大きく弱まり、販売価格は上昇から下降へ極端に転じた。在庫は不足感が大幅に改善した。資金繰りは窮屈感が極端に緩和した。

来期は、売上額は今期並の減少が続き、収益は減益幅がわずかに縮小し、業況は好調感が大幅に縮小すると予想されている。原材料価格は今期並の上昇が続き、販売価格は非常に大きく上昇に転じると見込まれている。

●なめし革、同製品、毛皮

売上額は減少幅が極端に縮小し、収益は減益幅が大幅に縮小した。業況は厳しさが若干和らいだ。原材料価格、販売価格はともに上昇傾向が非常に大幅に強まった。在庫は過剰から品薄へ大きく転じた。資金繰りは極端に厳しい状況に転じた。

来期は、売上額は減少幅が大幅に縮小し、収益は減少が非常に大きく弱まり、業況は厳しさが極端に和らぐと予想されている。原材料価格は上昇がわずかに強まり、販売価格は今期並の上昇が続くと見込まれている。

●出版、印刷、製版、製本業

売上額、収益はともに極端に増加に転じた。業況は悪化幅がやや拡大した。原材料価格は上昇が大幅に弱まり、販売価格は非常に大きく下降に転じた。在庫は過剰感が大幅に強まった。資金繰りは窮屈感が極端に緩和した。

来期は、売上額、収益はともに極端に減少に転じ、業況は厳しい状況ながら幾分改善すると予想されている。原材料価格は上昇が非常に大幅に弱まり、販売価格は下降幅がわずかに縮小すると見込まれている。

●金属製品

売上額は前期同様の増加が続き、収益は増加傾向が非常に大きく強まった。業況は極端に水面下に落込んだ。原材料価格は上昇幅が非常に大幅に縮小し、販売価格は上昇が大きく強まった。在庫は品薄感が若干強まった。資金繰りは大幅に改善して窮屈感を脱した。

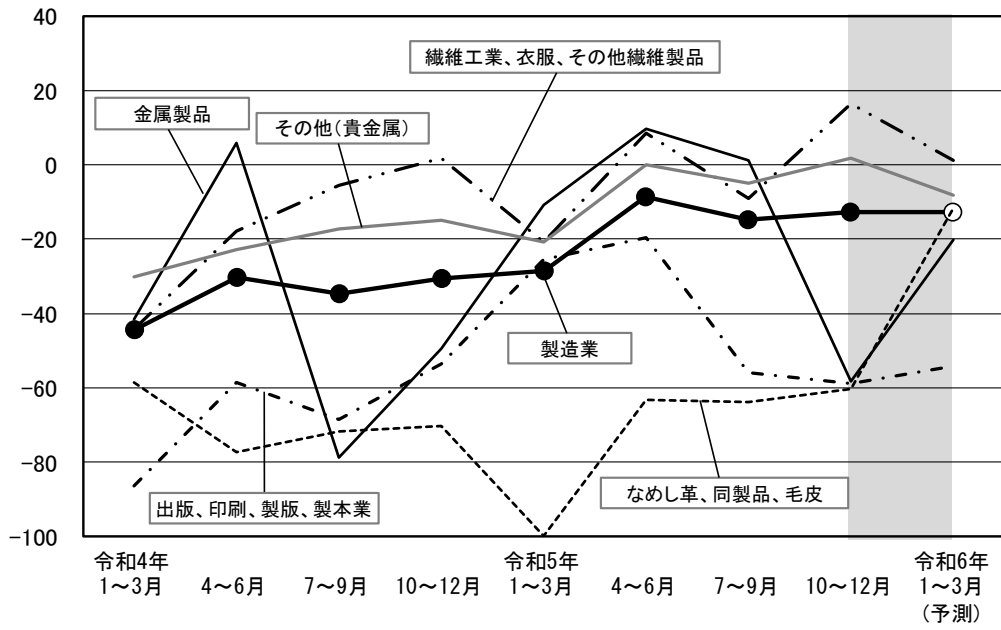
来期は、売上額は増加傾向がわずかに弱まり、収益は増益幅が非常に大きく拡大し、業況は良好感が極端に強まると予想されている。原材料価格は上昇がやや強まり、販売価格は上昇が極端に強まると見込まれている。

●その他(貴金属)

売上額は大きく減少に転じ、収益は増加傾向が大幅に強まった。業況は大きくプラスに転じた。原材料価格は上昇幅が大幅に縮小し、販売価格は上昇が若干弱まった。在庫は過剰感が大きく緩和した。資金繰りは窮屈感がやや強まった。

来期は、売上額はやや好転して増加に転じ、収益は増益幅が大幅に縮小し、業況は大きく水面下に落ち込むと予想されている。原材料価格、販売価格はともに上昇が大幅に弱まると見込まれている。

業種中分類の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業

●業 況●

業況は-22で前期比7ポイント減と低調感が大きく強まった。業種中分類では、「繊維品、衣服、身の回り品」と「その他（玩具・貴金属含む）」で業況は低調感が大きく強まった。「機械器具」は厳しさが大きく和らいだ。

●売上額・収益●

売上額は前期並の減少が続き、収益は減益幅がわずかに縮小した。

●価格動向・在庫動向●

仕入価格は上昇幅がやや縮小し、販売価格は前期並の上昇が続いた。在庫は過剰感が大きく緩和した。

●資金繰り・借入金・設備投資動向●

資金繰りは窮屈感が若干強まり、今期「借入をした」企業は22%と前期と同様で変化がなかった。また、「設備投資を実施した」企業は26%で前期より3ポイント増となった。

●経営上の問題点・重点経営施策●

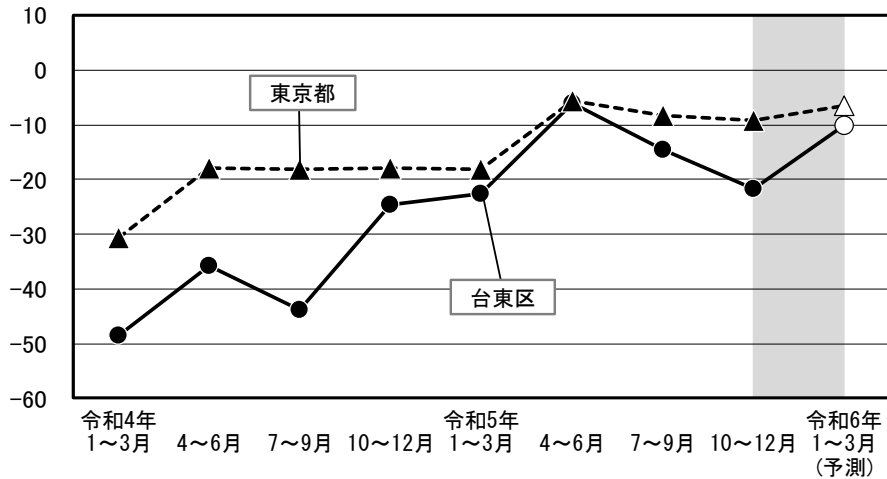
経営上の問題点は、第1位が「売上の停滞・減少」で32%、第2位が「同業者間の競争の激化」で30%、第3位は「利幅の縮小」で20%となった。

重点経営施策は、第1位が「販路を広げる」で68%、第2位が「経費を節減する」で45%、第3位は「情報力を強化する」で29%となった。

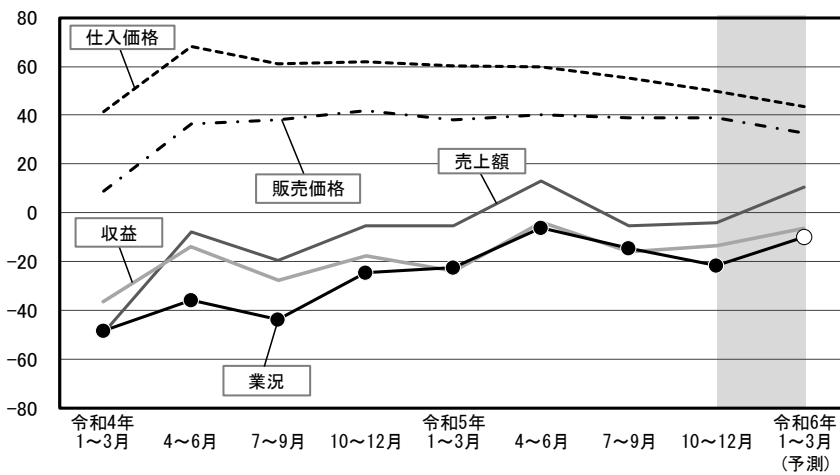
●来期の見通し●

来期は、売上額は大幅に増加に転じ、収益は減益幅が大きく縮小し、業況は厳しさがかなり和らぐと予想されている。仕入価格、販売価格はともに上昇が大きく弱まると見込まれている。

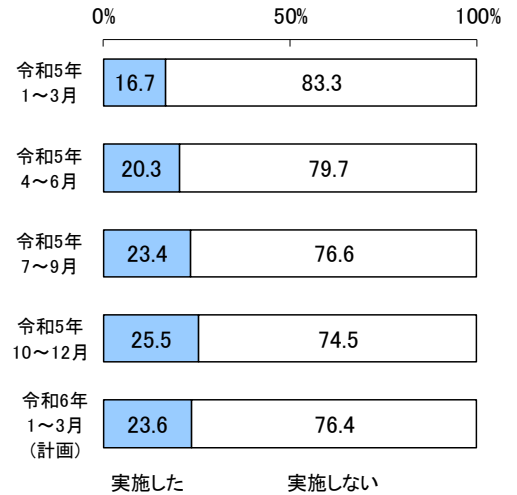
台東区と全都の卸売業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	5年1~3月期		5年4~6月期		5年7~9月期		5年10~12月期	
第1位	売上の停滞・減少	47%	売上の停滞・減少	40%	売上の停滞・減少	50%	売上の停滞・減少	32%
第2位	仕入先からの値上げ要請	40%	同業者間の競争の激化	28%	同業者間の競争の激化	28%	同業者間の競争の激化	30%
第3位	利幅の縮小	34%	仕入先からの値上げ要請	25%	販売商品の不足 利幅の縮小	20%	利幅の縮小	20%
第4位	同業者間の競争の激化	23%	利幅の縮小	22%	仕入先からの値上げ要請 人手不足	18%	仕入先からの値上げ要請	18%
第5位	為替レートの変動	13%	人手不足	15%	為替レートの変動	12%	為替レートの変動 販売商品の不足	16%

重点経営施策

	5年1~3月期		5年4~6月期		5年7~9月期		5年10~12月期	
第1位	販路を広げる	63%	販路を広げる	73%	販路を広げる	70%	販路を広げる	68%
第2位	経費を節減する	48%	経費を節減する	47%	経費を節減する	40%	経費を節減する	45%
第3位	情報力を強化する	26%	情報力を強化する	28%	情報力を強化する	34%	情報力を強化する	29%
第4位	品揃えを充実する	24%	人材を確保する 品揃えを充実する	13%	品揃えを充実する	22%	品揃えを充実する	21%
第5位	人材を確保する	18%	機械化を推進する	10%	人材を確保する	14%	人材を確保する	13%

業種別動向

●繊維品、衣服、身の回り品

売上額は非常に大きく好転して増加に転じ、収益は減益幅がやや縮小した。業況は低調感が大きく強まった。仕入価格、販売価格はともに上昇傾向が大きく弱まった。在庫は過剰感が大幅に強まった。資金繰りは窮屈感がかなり強まった。

来期は、売上額は増加傾向が大幅に強まり、収益はやや好転して水面下を脱し、業況は極端にプラスに転じると予想されている。仕入価格は上昇が大幅に弱まり、販売価格は上昇が極端に弱まると見込まれている。

●機械器具

売上額は増加幅が非常に大幅に縮小し、収益は前期並の減少が続いた。業況は厳しさが大きく和らいだ。仕入価格は前期同様の上昇で、販売価格は上昇幅が非常に大幅に拡大した。在庫は過剰感がかなり緩和した。資金繰りは窮屈感が極端に緩和した。

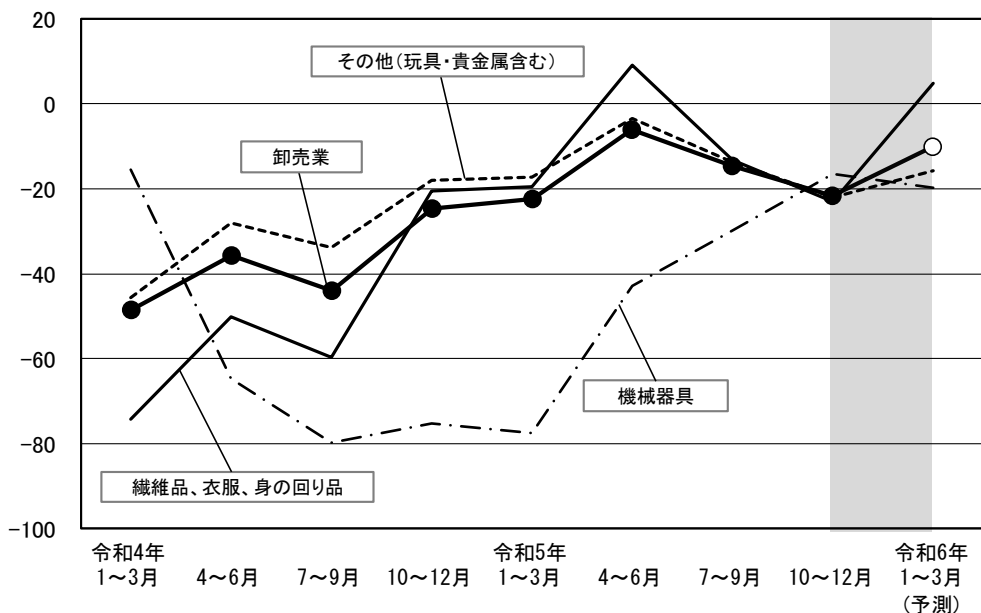
来期は、売上額は極端に減少に転じ、収益は減少幅が大幅に拡大し、業況は低調感がやや強まると予想されている。仕入価格は上昇が若干強まり、販売価格は今期並の上昇が続くと見込まれている。

●その他(玩具・貴金属含む)

売上額は減少幅がやや拡大し、収益は前期並の減少が続いた。業況は低調感が大きく強まった。仕入価格は上昇幅が大幅に縮小し、販売価格は上昇がわずかに弱まった。在庫は過剰感が大幅に改善し、資金繰りは容易さが大きく後退した。

来期は、売上額は極端に増加に転じ、収益は減益幅が大幅に縮小し、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。仕入価格は上昇幅がやや縮小し、販売価格は今期並の上昇が続くと見込まれている。

業種中分類の業況の動き（実績）と来期の予測



小 売 業

●業 況●

業況は-15で前期比9ポイント増と厳しさが大きく和らいだ。業種中分類では、「繊維・衣服・身の回り品」と「飲食料品」で業況は厳しさが極端に和らぎ、「飲食店」で低調感が大幅に強まった。「その他」では好調感が大きく強まった。

●売上額・収益●

売上額は大きく減少に転じ、収益は前期並の減少が続いた。

●価格動向・在庫動向●

仕入価格は前期同様の上昇で、販売価格は上昇幅が大幅に拡大した。在庫は過剰感がわずかに強まった。

●資金繰り・借入金・設備投資動向●

資金繰りは窮屈感が大幅に緩和し、今期「借入をした」企業は9%で前期より14ポイント減となった。また、今期「設備投資を実施した」企業は18%で前期より5ポイント増となった。

●経営上の問題点・重点経営施策●

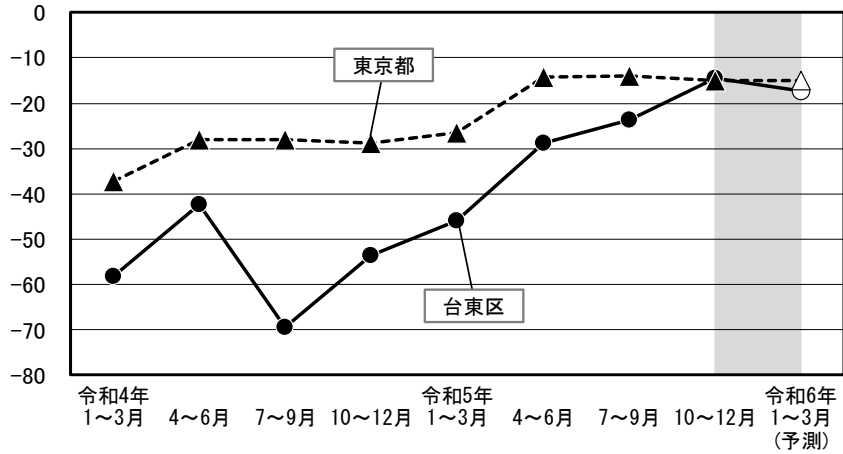
経営上の問題点は、第1位が「売上の停滞・減少」で53%、第2位が「仕入先からの値上げ要請」「人手不足」で27%、第3位が「人件費の増加」で12%となった。

重点経営施策は、第1位が「経費を節減する」で35%、第2位が「人材を確保する」「仕入先を開拓・選別する」「宣伝・広告を強化する」で18%、第3位が「売れ筋商品を取り扱う」で15%となった。

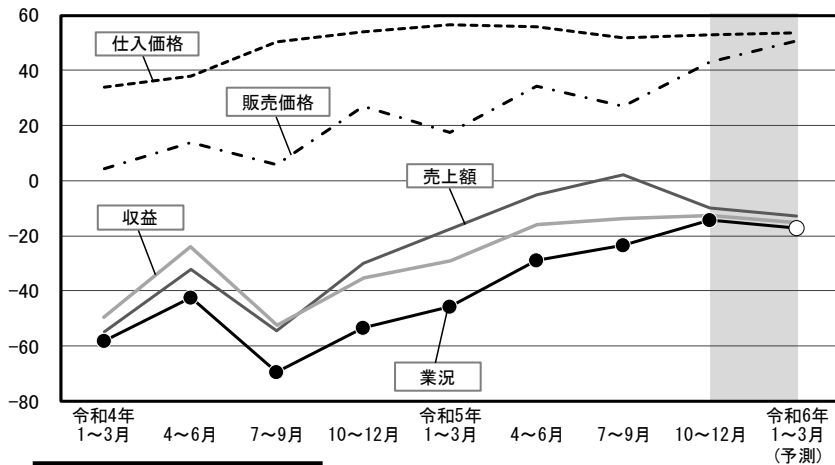
●来期の見通し●

来期は、売上額、収益ともに減少・減益幅がわずかに拡大し、業況は低調感がやや強まると予想されている。仕入価格は今期同様の上昇となり、販売価格は上昇傾向が大きく強まると見込まれている。

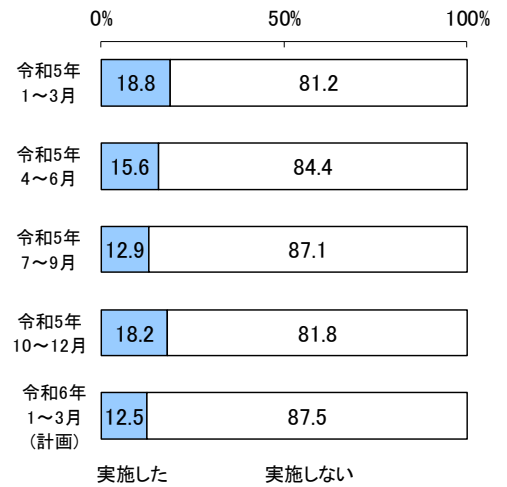
台東区と全都の小売業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	5年1~3月期		5年4~6月期		5年7~9月期		5年10~12月期	
第1位	売上の停滞・減少	52%	売上の停滞・減少	52%	売上の停滞・減少	65%	売上の停滞・減少	53%
第2位	仕入先からの値上げ要請	36%	仕入先からの値上げ要請	30%	仕入先からの値上げ要請	29%	仕入先からの値上げ要請 人手不足	27%
第3位	同業者間の競争の激化	18%	人手不足	18%	商店街の集客力の低下 利幅の縮小 人手不足	13%	人件費の増加	12%
第4位	人手不足	15%	利幅の縮小 同業者間の競争の激化	15%	同業者間の競争の激化 大型店との競争の激化 人件費の増加 店舗の狭小・老朽化	7%	利幅の縮小 同業者間の競争の激化	9%
第5位	商店街の集客力の低下 大型店との競争の激化 利幅の縮小 販売商品の不足	12%	人件費以外の経費の増加	12%	販売商品の不足 取引先の減少 商圏人口の減少 天候の不順	3%	大型店との競争の激化 商店街の集客力の低下 店舗の狭小・老朽化	6%

重点経営施策

	5年1~3月期		5年4~6月期		5年7~9月期		5年10~12月期	
第1位	経費を節減する	55%	経費を節減する	39%	経費を節減する	45%	経費を節減する	35%
第2位	品揃えを改善する	21%	仕入先を開拓・選別する	27%	品揃えを改善する	16%	人材を確保する 仕入先を開拓・選別する 宣伝・広告を強化する	18%
第3位	売れ筋商品を取り扱う 仕入先を開拓・選別する 宣伝・広告を強化する	18%	宣伝・広告を強化する 品揃えを改善する	18%	売れ筋商品を取り扱う 営業時間を延長する 宣伝・広告を強化する	13%	売れ筋商品を取り扱う	15%
第4位	商店街事業を活性化させる	12%	人材を確保する 売れ筋商品を取り扱う	12%	仕入先を開拓・選別する 商店街事業を活性化させる 人材を確保する 教育訓練を強化する	10%	品揃えを改善する 商店街事業を活性化させる	12%
第5位	人材を確保する	9%	商店街事業を活性化させる	9%	新しい事業を始める 機械化を推進する パート化を図る 輸入品の取扱いを増やす	3%	営業時間を延長する パート化を図る 教育訓練を強化する 輸入品の取扱いを増やす	3%

業種別動向

●繊維、衣服、身の回り品

売上額は減少幅が大幅に縮小し、収益は減益幅が非常に大幅に縮小した。業況は厳しさが極端に和らいだ。仕入価格、販売価格はともに上昇傾向が非常に大きく強まった。在庫は過剰感が大幅に緩和した。資金繰りは窮屈感が極端に緩和した。

来期は、売上額、収益はともに減益・減少幅が大幅に拡大し、業況は低調感が大きく強まると予想されている。仕入価格は上昇が若干強まり、販売価格は上昇幅が大きく拡大すると見込まれている。

●飲食料品

売上額は減少がわずかに強まり、収益は前期並の減少が続いた。業況は厳しさが極端に和らいだ。仕入価格は上昇がわずかに弱まり、販売価格は上昇が若干強まった。在庫は過剰に大きく転じた。資金繰りは窮屈感が若干強まった。

来期は、売上額、収益はともに減少・減益幅が大きく拡大し、業況は低調感が大きく強まると予想されている。仕入価格は上昇幅が大幅に縮小し、販売価格は上昇がわずかに弱まると見込まれている。

●飲食店

売上額は大幅に減少に転じ、収益は前期並の減少が続いた。業況は低調感が大幅に強まった。仕入価格は上昇幅が非常に大幅に縮小し、販売価格は上昇傾向が極端に強まった。在庫は調整が進んで適正範囲となった。資金繰りは窮屈感が若干緩和した。

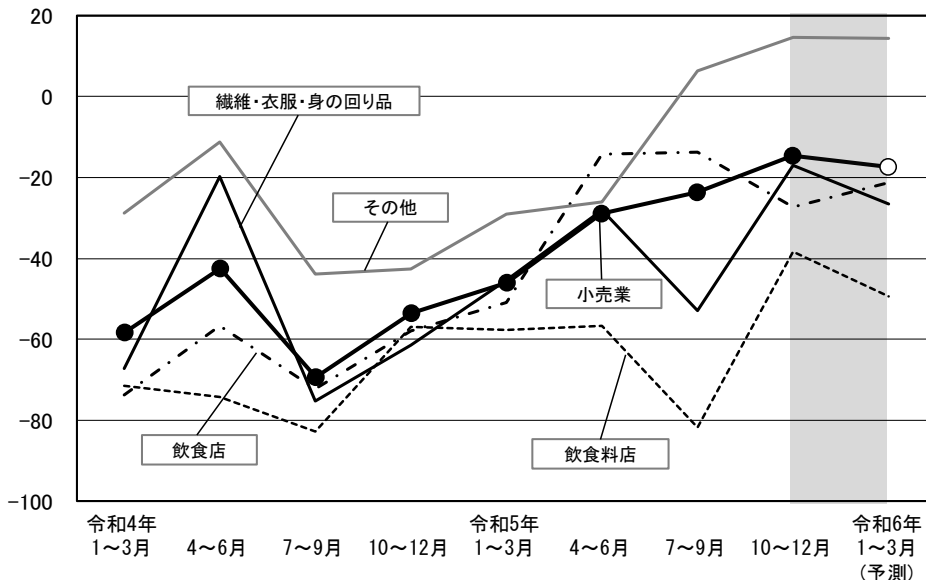
来期は、売上額は今期並の減少が続き、収益は減益幅がやや縮小し、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。仕入価格、販売価格はともに上昇が大きく強まると見込まれている。

●その他

売上額は極端に水面下に落込み、収益は大幅に減少に転じた。業況は好調感が大きく強まった。仕入価格は上昇幅が大幅に拡大し、販売価格は上昇傾向が非常に大きく強まった。在庫は品薄感がやや改善した。資金繰りは窮屈感が大きく緩和した。

来期は、売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は減少幅がやや縮小し、業況は今期同様の良好感が続くとして予想されている。仕入価格は上昇がわずかに強まり、販売価格は上昇幅が大幅に拡大すると見込まれている。

業種中分類の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業

●業況●

業況は-10で前期比2ポイント減とわずかに低調感が強まった。

●売上額・収益●

売上額は減少幅がわずかに縮小し、収益は前期同様の減少が続いた。

●価格動向●

料金価格は上昇傾向が大きく強まり、材料価格は上昇幅が若干拡大した。

●資金繰り・借入金・設備投資動向●

資金繰りは容易さがわずかに後退し、今期「借入をした」企業は5%で前期より8ポイント減となった。また、今期「設備投資を実施した」企業は21%で前期より2ポイント増となった。

●経営上の問題点・重点経営施策●

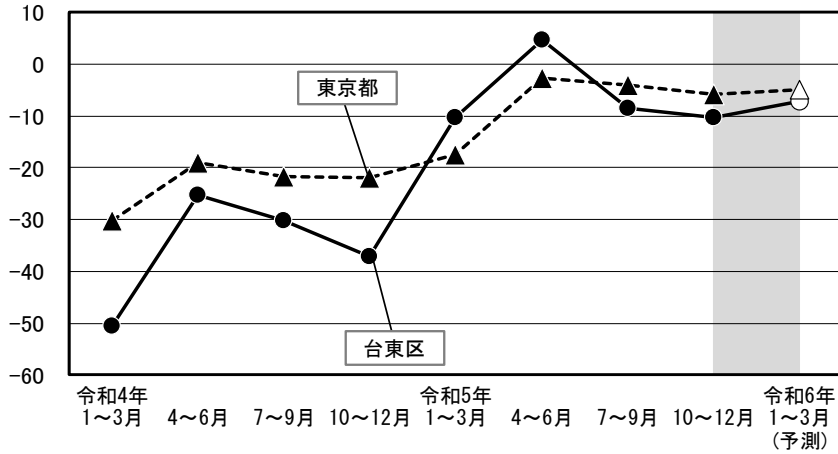
経営上の問題点は、第1位が「人手不足」「人件費の増加」で32%、第2位が「売上の停滞・減少」で26%、第3位は「取引先の減少」「利幅の縮小」「同業者間の競争の激化」で21%となった。

重点経営施策は、第1位が「販路を広げる」で42%、第2位が「人材を確保する」で37%、第3位は「教育訓練を強化する」「経費を節減する」で26%となった。

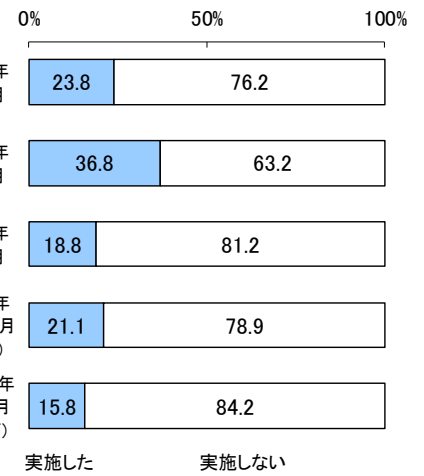
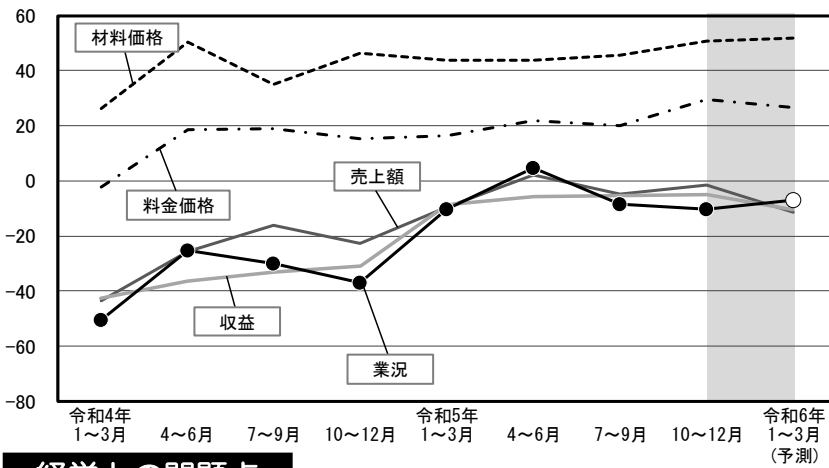
●来期の見通し●

来期は、売上額、収益ともに減少・減益幅が大きく拡大し、業況は厳しさがわずかに和らぐと予想されている。料金価格は上昇がやや弱まり、材料価格は今期並の上昇が続くと見込まれている。

台東区と全都のサービス業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

	5年1~3月期	5年4~6月期	5年7~9月期	5年10~12月期
第1位	人手不足 38%	売上の停滞・減少 42%	人手不足 売上の停滞・減少 38%	人件費の増加 人手不足 32%
第2位	売上の停滞・減少 33%	人件費の増加 人手不足 37%	人件費の増加 31%	売上の停滞・減少 26%
第3位	人件費の増加 材料価格の上昇 24%	取引先の減少 利幅の縮小 同業者間の競争の激化 16%	同業者間の競争の激化 25%	取引先の減少 利幅の縮小 同業者間の競争の激化 21%
第4位	取引先の減少 同業者間の競争の激化 14%	合理化の不足 材料価格の上昇 店舗・設備の狭小・老朽化 11%	材料価格の上昇 19%	店舗・設備の狭小・老朽化 材料価格の上昇 11%
第5位	利幅の縮小 技術力の不足 店舗・設備の狭小・老朽化 10%	人件費以外の経費の増加 5%	合理化の不足 取引先の減少 店舗・設備の狭小・老朽化 13%	大企業との競争の激化 合理化の不足 人件費以外の経費の増加 技術力の不足 地場産業の衰退 大手企業・工場の縮小・撤退 5%

重点経営施策

	5年1~3月期	5年4~6月期	5年7~9月期	5年10~12月期
第1位	人材を確保する 販路を広げる 43%	販路を広げる 63%	人材を確保する 販路を広げる 44%	販路を広げる 42%
第2位	経費を節減する 29%	経費を節減する 37%	経費を節減する 25%	人材を確保する 37%
第3位	教育訓練を強化する 24%	人材を確保する 26%	教育訓練を強化する 店舗・設備を改装する 19%	教育訓練を強化する 経費を節減する 26%
第4位	宣伝・広告を強化する 19%	教育訓練を強化する 技術力を強化する 店舗・設備を改装する 16%	宣伝・広告を強化する 新しい事業を始める 13%	技術力を強化する 店舗・設備を改装する 宣伝・広告を強化する 16%
第5位	技術力を強化する 14%	新しい事業を始める 提携先を見つける 労働条件を改善する 5%	提携先を見つける 技術力を強化する 6%	新しい事業を始める 労働条件を改善する 11%

全国の景況

全国の全業種合計（DI）は前期（2023年7-9月期）と比較して、全国、首都圏をはじめ、東北、関東、北陸、東海、近畿、中国、四国、南九州地区で上向いた。

業種別（全国）では、不動産を除く全ての業種で改善がみられた。

	東京	全国	北海道	東北	関東	首都圏	北陸	東海	近畿	中国	四国	北九州	南九州
全業種合計(DI)	-6.1	-3	-2	-15	-8	-1	-7	-7	0	-5	-2	0	5
製造業													
卸売業													
小売業													
サービス業													
建設業													
不動産業													

(注)業種別の景況感を地域別に比較して作成してあります。

データは東京を除いて信金中央金庫が調査したものを使用し、一般社団法人東京都信用金庫協会が作成しております。
首都圏は東京、神奈川、埼玉、千葉の1都3県を指します。

●判断表（業種別定点指標値）

製造業	20以上	19~10	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31以下
卸売業	20以上	19~10	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31以下
小売業	10以上	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31~△40	△41以下
サービス業	15以上	14~5	4~△5	△6~△15	△16~△25	△26~△35	△36以下
建設業	20以上	19~10	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31以下
不動産業	10以上	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31~△40	△41以下

好調

不調

※上記マークの基準は業況判断DI季節調整済修正値で判断します。

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2023年9月調査		2023年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	9	10	12	3	8	-4
非製造業	27	21	30	3	24	-6
全産業	17	16	21	4	16	-5
中堅企業						
製造業	0	2	5	5	4	-1
非製造業	19	14	20	1	14	-6
全産業	12	9	14	2	10	-4
中小企業						
製造業	-5	-2	1	6	-1	-2
非製造業	12	8	14	2	7	-7
全産業	5	4	9	4	4	-5
全規模合計			5			
製造業	0	2	5	5	2	-3
非製造業	16	11	18	2	12	-6
全産業	10	8	13	3	8	-5

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2022年度		2023年度	
			修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	11.3	-	3.1	1.0
	国内	9.0	-	3.2	0.8
	輸出	16.1	-	2.9	1.3
	非製造業	10.1	-	1.5	0.0
	全産業	10.6	-	2.2	0.4
中堅企業	製造業	8.0	-	2.0	-0.3
	非製造業	7.2	-	3.9	0.7
	全産業	7.4	-	3.4	0.4
中小企業	製造業	6.1	-	2.6	0.5
	非製造業	6.0	-	2.3	1.2
	全産業	6.0	-	2.3	1.1
全規模合計	製造業	9.8	-	2.8	0.7
	非製造業	8.1	-	2.3	0.5
	全産業	8.7	-	2.5	0.6

(注)修正率・幅は、前回調査との対比(以下、同じ)。

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2022年度			2023年度		
		上期	下期	上期	下期		
円/ドル	2023年6月調査	131.19	129.60	132.79	132.43	132.60	132.27
	2023年9月調査	-	-	-	135.75	135.62	135.88
	2023年12月調査	-	-	-	139.35	138.73	139.97
円/ユーロ	2023年6月調査	138.21	136.53	139.89	140.11	140.28	139.95
	2023年9月調査	-	-	-	144.62	144.58	144.66
	2023年12月調査	-	-	-	148.80	148.57	149.03

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

		2023年9月調査		2023年12月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 ('需要超過'- '供給超過')	製造業	-21	-20	-20	1	-20	0
	うち素材業種	-24	-24	-23	1	-24	-1
	加工業種	-18	-17	-17	1	-19	-2
	非製造業	-10	-11	-10	0	-11	-1
海外での製商品需給判断 ('需要超過'- '供給超過')	製造業	-15	-15	-17	-2	-17	0
	うち素材業種	-23	-22	-24	-1	-23	1
	加工業種	-11	-10	-13	-2	-13	0
	非製造業	-	-	-	-	-	-
製商品在庫水準判断 ('過大'-'不足')	製造業	19	/	17	-2	/	/
	うち素材業種	20	/	17	-3	/	/
	加工業種	19	/	16	-3	/	/
製商品流通在庫水準判断 ('過大'-'不足')	製造業	17	/	16	-1	/	/
	うち素材業種	22	/	17	-5	/	/
	加工業種	14	/	14	0	/	/
販売価格判断 ('上昇'-'下落')	製造業	30	30	26	-4	28	2
	うち素材業種	28	29	26	-2	27	1
	加工業種	31	30	25	-6	27	2
	非製造業	27	29	25	-2	29	4
仕入価格判断 ('上昇'-'下落')	製造業	61	57	56	-5	53	-3
	うち素材業種	54	51	51	-3	49	-2
	加工業種	66	61	60	-6	57	-3
	非製造業	58	56	54	-4	55	1

[調査対象企業数]

(2023年12月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,738社	5,334社	9,072社	99.3%
うち大企業	956社	850社	1,806社	99.1%
中堅企業	995社	1,536社	2,531社	99.5%
中小企業	1,787社	2,948社	4,735社	99.3%

「東京都」と「台東区」の2023年10～12月の企業倒産動向

出典：（株）東京商工リサーチ

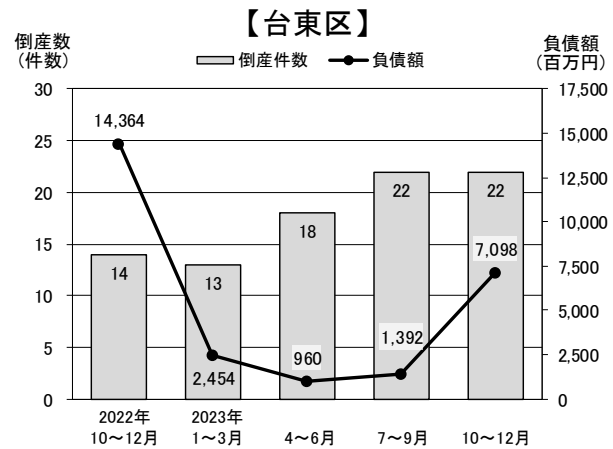
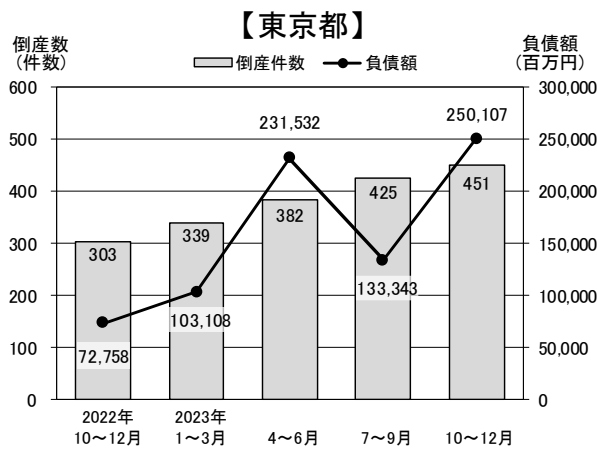
1. 概況

東京都内の企業倒産は、件数は451件、負債額合計は2,501億7百万円となった。件数は前期比6.1%増、前年同期比48.8%増となった。負債額合計は前期比87.6%増、前年同期比243.8%増となった。

台東区内の企業倒産は、件数は22件、負債額合計は70億98百万円となった。件数は前期比では変化がなく、前年同期比50.6%減となった。負債額合計は前期比409.9%増、前年同期比50.6%減となった

※集計対象は、負債額1,000万円以上の倒産(私的倒産を含む)

		前年同期	前期	当期	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
		2022年10～12月	2023年7～9月	2023年10～12月		
東京都	件数(単位:件)	303	425	451	6.1%	48.8%
	負債額(単位:百万円)	72,758	133,343	250,107	87.6%	243.8%
台東区	件数(単位:件)	14	22	22	0.0%	57.1%
	負債額(単位:百万円)	14,364	1,392	7,098	409.9%	-50.6%



2. 原因別倒産動向

【東京都】

件数 (単位:件数)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
	2022年10～12月	2023年7～9月	2023年10～12月		
放漫経営	25	28	51	82.1%	104.0%
過小資本	1	5	4	-20.0%	300.0%
他社倒産の余波	23	30	45	50.0%	95.7%
既往のシワ寄せ	28	43	49	14.0%	75.0%
販売不振	219	299	291	-2.7%	32.9%
売掛金等回収難	0	1	0	-100.0%	-
信用性低下	3	2	1	-50.0%	-66.7%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	2	0	-100.0%	-
その他	4	15	10	-33.3%	150.0%
合計	303	425	451	6.1%	48.8%

【台東区】

件数 (単位:件数)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
	2022年10～12月	2023年7～9月	2023年10～12月		
放漫経営	2	0	5	-	-
過小資本	0	0	0	-	-
他社倒産の余波	0	0	2	-	-
既往のシワ寄せ	3	1	1	0.0%	-
販売不振	8	18	14	-22.2%	75.0%
売掛金等回収難	0	0	0	-	-
信用性低下	1	0	0	-	-100.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	1	0	-100.0%	-
その他	0	2	0	-100.0%	-
合計	14	22	22	0.0%	57.1%

3. 業種別倒産動向

【東京都】

件数 (単位:件数)	前年同期	前期	当期		
	2022年10～12月	2023年7～9月	2023年10～12月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	23	32	28	-12.5%	21.7%
卸売業	65	58	59	1.7%	-9.2%
小売業	28	34	43	26.5%	53.6%
サービス業	77	107	115	7.5%	49.4%
建設業	26	46	41	-10.9%	57.7%
不動産業	13	26	16	-38.5%	23.1%
情報通信業・運輸業	40	62	69	11.3%	72.5%
宿泊業, 飲食サービス業	20	40	52	30.0%	160.0%
その他	11	20	28	40.0%	154.5%
合計	303	425	451	6.1%	48.8%

【台東区】

件数 (単位:件数)	前年同期	前期	当期		
	2022年10～12月	2023年7～9月	2023年10～12月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	2	3	0	-100.0%	-100.0%
卸売業	6	8	9	12.5%	50.0%
小売業	1	1	1	0.0%	0.0%
サービス業	2	4	8	100.0%	300.0%
建設業	1	0	1	-	0.0%
不動産業	0	1	1	0.0%	-
情報通信業・運輸業	1	3	0	-100.0%	-
宿泊業, 飲食サービス業	1	1	1	-	-
その他	0	1	1	-	-
合計	14	22	22	0.0%	57.1%

特別調査「2024年（令和6年）の経営見通しについて」

（令和5年12月上旬・台東区調査）

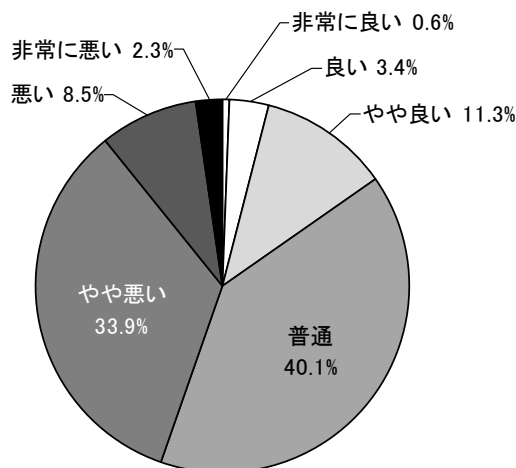
①2024年の日本の景気	『良い』 15.3%（「非常に良い」「良い」「やや良い」の合計） 「普通」 40.1% 『悪い』 44.6%（「やや悪い」「悪い」「非常に悪い」の合計）
②2024年の自社の業況（景気）	『良い』 14.7%（「非常に良い」「良い」「やや良い」の合計） 「普通」 50.3% 『悪い』 35.0%（「やや悪い」「悪い」「非常に悪い」の合計）
③自社の売上額の対前年比伸び率	『増加』 28.8% （「30%以上の増加」～「10%未満の増加」の合計） 「変わらない」 45.2% 『減少』 26.0%
④自社の業況が上向く転換点	『短期』 50.0% （「すでに上向いている」「6か月以内」「1年後」の合計） 『中期』 19.9% （「2年後」「3年後」の合計） 『長期』 30.1% （「3年超」「改善の見通しは立たない」の合計）
⑤2024年の価格動向（販売価格・仕入価格）	販売価格：「緩やかな上昇（10%未満）」 55.4% 仕入価格：「緩やかな上昇（10%未満）」 65.0%

問1. 2024年の日本の景気見通しについて

2024年の日本の景気見通しについては、「普通」が40.1%と最も高くなっている。また、『良い』は15.3%であるのに対し、『悪い』は44.6%と、『良い』を大幅に上回っている。

業種別に見ると、『悪い』は「製造業」で6割を超えて高く、「サービス業」「建設業」「卸売業」でも4割後半となっているが、「小売業」と「不動産業」では2割台と低く、「普通」が5割を超えている。

図表1 2024年の日本の景気見通し



(n=177)

※グラフの数値は四捨五入をしているため、合計が100.0%にならない場合がある。

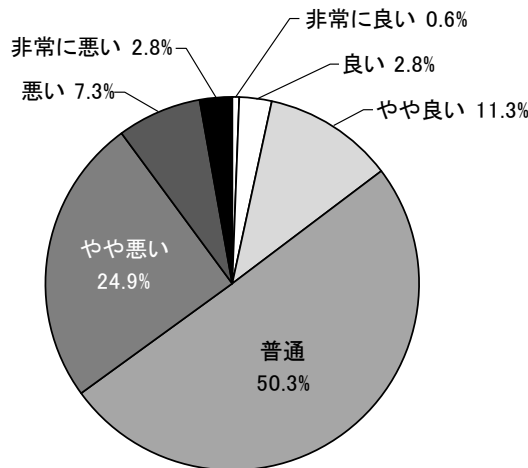
※サンプル数が10未満の項目については、統計上の有意性に鑑みて原則としてコメントしない。

問2. 2024年の自社の業況（景気）見通しについて

2024年の自社の業況（景気）見通しについては、「普通」が50.3%と最も高くなっている。また、『良い』は14.7%であるのに対し、『悪い』は35.0%と、『良い』を大幅に上回っている

業種別に見ると、『悪い』は「製造業」で5割を超えて最も高く、「卸売業」「小売業」「サービス業」「不動産業」では「普通」が5割を超えている。なお、「建設業」は『悪い』と「普通」がとも4割台となっている。

図表2 2024年の自社の業況（景気）見通し



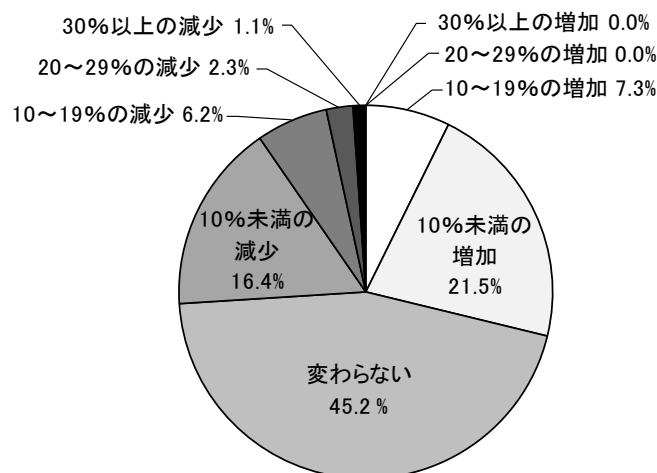
(n=177)

問3. 自社の売上額の対前年比伸び率見通しについて

2024年の売上額伸び率見通しについては、「変わらない」が45.2%と最も高く、『増加』が28.8%、『減少』が26.0%と『増加』がわずかに上回っている。

業種別に見ると、「製造業」「建設業」「不動産業」で『減少』が『増加』を上回り、「卸売業」と「サービス業」では『増加』が『減少』を上回った。「小売業」は『増加』と『減少』が同率となっている。また、「卸売業」と「不動産業」では「変わらない」が5割を超えている。

図表3 自社の売上額の対前年比伸び率見通し



(n=177)

※グラフの数値は四捨五入をしているため、合計が100.0%にならない場合がある。

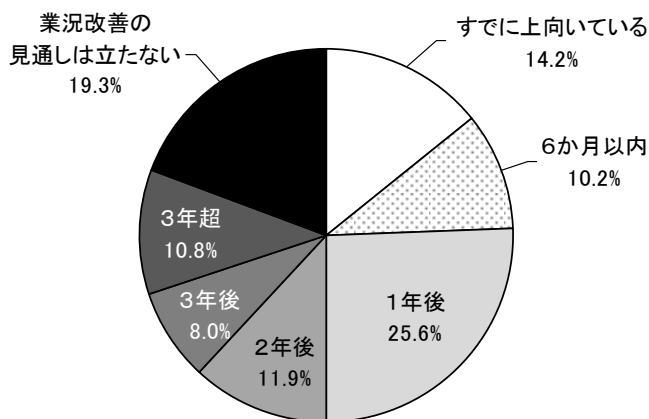
※サンプル数が10未満の項目については、統計上の有意性に鑑みて原則としてコメントしない。

問4. 自社の業況が上向き転換点の見通しについて

自社の業況が上向き転換点の見通しについては、「1年後」が25.6%と最も高くなっている。『短期』は50.0%、『中期』は19.9%、『長期』が30.1%と『短期』が『中期』と『長期』を上回った。

業種別に見ると、「不動産業」を除く業種で『短期』が『中期』と『長期』を上回っており、特に「建設業」では『短期』が6割を超えて高くなっている。なお、「不動産業」は『短期』と『中期』が同率となっている。

図表4 自社の業況が上向き転換点の見通し



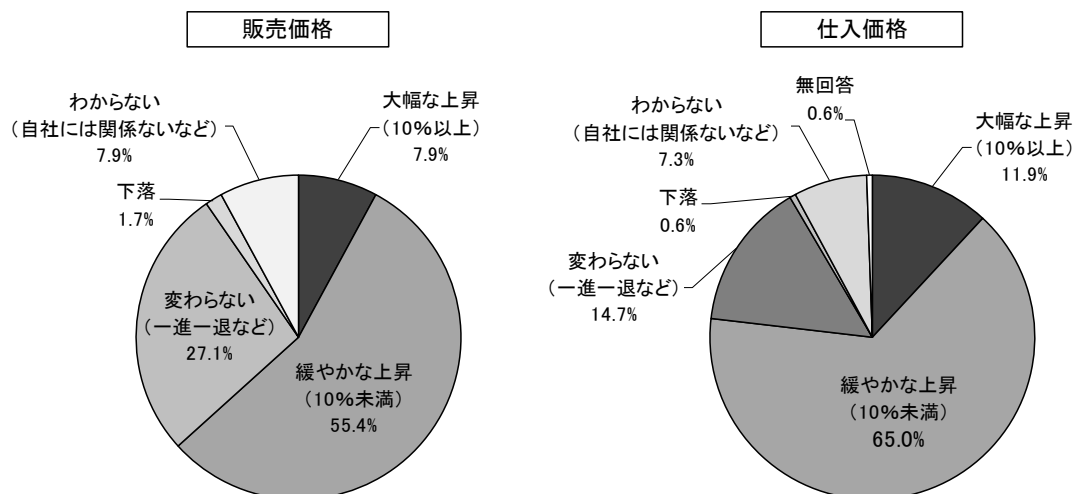
(n=176)

問5. 2024年の価格動向（販売価格・仕入価格）について

2024年の自社の価格動向（販売価格・仕入価格）の見通しについては、販売価格については「緩やかな上昇（10%以上）」が55.4%と最も高く、次いで「変わらない（一進一退など）」（27.1%）、「大幅な上昇（10%以上）」「わからない（自社には関係ないなど）」（7.9%）と続いている。業種別に見ると、「サービス業」を除く業種で『上昇』（「大幅な上昇（10%以上）」「緩やかな上昇（10%未満）」の合計）が「変わらない（一進一退など）」を上回っており、「製造業」「小売業」「建設業」では『上昇』が7割を超えている。なお、「サービス業」は「変わらない（一進一退など）」が4割を超えて最も高くなっている。

仕入価格についても「緩やかな上昇（10%以上）」が65.0%と最も高く、次いで「変わらない（一進一退など）」（14.7%）、「大幅な上昇（10%以上）」（11.9%）と続いている。業種別に見ると、全ての業種で『上昇』が「変わらない（一進一退など）」を上回っている。

図表5 2024年の価格動向（販売価格・仕入価格）



(n=177)

※グラフの数値は四捨五入をしているため、合計が100.0%にならない場合がある。

※サンプル数が10未満の項目については、統計上の有意性に鑑みて原則としてコメントしない。

中小企業業況調査 比較表

令和5年10～12月期

～製造業～

[今期の景況]

	全体		その他(貴金属)		なめし革、同製品、毛皮		金属製品		出版、印刷、製版、製本業		繊維工業、衣服、その他繊維製品	
	台東区	全都	台東区	全都	台東区	全都	台東区	全都	台東区	全都	台東区	全都
業況	-13	-9	2	-5	-60	-35	-58	-8	-59	-27	16	-12
売上額	-1	-2	-2	2	-30	-15	38	-2	14	-17	-8	0
受注残	-1	-3	-2	0	-34	-13	66	-3	-19	-15	-7	-4
収益	8	-7	14	-3	-38	-25	41	-7	16	-19	-5	-10
販売価格	25	21	27	24	29	12	60	19	-47	11	-3	15
原材料価格	53	45	50	47	59	32	69	43	88	41	15	42
原材料在庫	6	2	8	3	-3	-1	-5	1	45	2	-7	1
資金繰り	-16	-9	-18	-8	-31	-19	1	-8	-5	-14	1	-10
雇用												
残業時間	-8	0	-8	0	0	6	0	1	0	-4	0	5
人手	-8	-13	-8	-14	0	-9	-33	-12	50	-9	-20	-15
同期比												
売上額	5	4	12	7	-33	-6	67	2	-50	-9	-20	3
収益	10	-3	12	1	-33	-17	67	-5	50	-20	-20	-11
経営上の問題点												
① 売上の停滞・減少	44	35	38	31	100	46	67	37	100	47	-	29
② 原材料高	33	41	25	43	67	37	67	41	50	35	40	35
③ 工場・機械の狭小・老朽化	15	10	21	9	-	9	-	12	-	9	20	4
④ 利幅の縮小	13	15	13	14	-	11	-	15	50	17	-	19
⑤ 同業者間の競争の激化	13	15	13	15	33	11	-	14	-	21	20	19
重点経営施策												
① 販路を広げる	51	53	46	53	67	60	67	49	50	57	40	55
② 経費を節減する	31	44	25	43	100	54	67	44	50	49	-	45
③ 新製品・技術を開発する	26	10	21	11	33	11	67	6	50	8	20	8
④ 情報力を強化する	23	11	25	12	33	6	-	9	50	15	20	13
⑤ 人材を確保する	15	17	21	19	-	6	-	15	-	15	20	16
借入の難易度	-6	-3	0	-2	-33	-23	0	-1	0	-8	0	-3

[来期の景況見通し]

業況	-13	-8	-8	-3	-12	-21	-20	-7	-54	-27	1	-19
売上額	3	-1	3	2	-11	-15	35	-2	-10	-14	-8	0
受注残	7	-3	1	0	-11	-18	85	-3	-11	-10	-1	-6
収益	8	-6	5	-3	-17	-16	73	-5	-6	-18	-2	-11
販売価格	21	17	14	19	28	2	80	15	-45	12	19	19
原材料価格	43	39	36	41	61	24	72	37	51	35	14	36
原材料在庫	7	1	9	1	-4	-4	-6	1	44	1	-3	0
資金繰り	-14	-9	-16	-8	-32	-21	3	-8	-7	-14	7	-10
雇用												
残業時間	-5	0	-9	0	0	3	0	1	0	-2	0	5
人手	-13	-12	-13	-14	0	-6	-33	-12	50	-8	-20	-14

*季節変動調整済DIを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

*単純DIを表示している項目。雇用面、前年同期比、借入難易度

*企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業業況調査 比較表

令和5年10~12月期

～小売業～

[今期の景況]

	全体		その他		飲食店		家電・家庭用機械		飲食料品		繊維・衣服・身の回り品	
	台東区	全都	台東区	全都	台東区	全都	台東区	全都	台東区	全都	台東区	全都
業況	-15	-15	15	-12	-27	-10	-	-8	-38	-16	-17	-32
売上額	-10	-5	-8	-5	-4	7	-	0	-26	-7	-10	-16
収益	-13	-15	-6	-14	-20	-8	-	-7	-19	-18	-14	-24
販売価格	43	27	58	25	45	31	-	21	39	31	32	20
仕入価格	53	43	73	37	32	58	-	36	67	48	32	31
在庫	4	3	-2	3	1	4	-	-2	14	3	7	6
資金繰り	-8	-12	-3	-9	-10	-15	-	-5	-18	-13	-1	-23
雇用												
残業時間	-3	0	0	0	0	7	0	-1	0	-3	-20	-3
人手	-21	-12	-20	-11	-11	-22	0	-11	-44	-12	0	-9
同期比												
売上額	12	3	10	2	22	28	0	11	0	-2	20	-12
収益	-12	-10	0	-10	-22	6	0	2	-22	-16	0	-20
販売価格	44	33	50	28	44	39	0	27	44	39	40	25
経営上の問題点												
① 売上の停滞・減少	53	34	60	31	56	37	-	24	67	34	20	42
② 仕入先からの値上げ要請	27	22	40	17	22	36	-	14	33	26	-	12
③ 人手不足	27	13	20	11	22	25	-	5	44	14	20	11
④ 人件費の増加	12	8	-	6	11	15	-	3	11	10	40	5
⑤ 利幅の縮小	9	18	20	18	-	20	-	15	11	21	-	12
重点経営施策												
① 経費を節減する	35	45	50	43	33	59	-	37	33	47	20	32
② 人材を確保する	18	11	10	8	22	19	-	5	22	11	20	9
③ 仕入先を開拓・選別する	18	9	20	6	-	11	-	7	44	12	-	7
④ 宣伝・広告を強化する	18	20	30	23	-	20	-	17	11	18	40	20
⑤ 売れ筋商品を取り扱う	15	15	30	14	-	10	-	15	11	17	20	16
借入の難易度	-11	-6	0	-2	-25	-7	0	1	-17	-8	0	-13

[来期の景況見通し]

業況	-17	-15	15	-12	-21	-8	-	-14	-50	-18	-27	-27
売上額	-13	-5	-2	-4	-5	8	-	-4	-34	-10	-25	-13
収益	-15	-14	-1	-12	-15	-5	-	-12	-26	-17	-30	-21
販売価格	51	23	66	21	58	26	-	16	37	27	42	17
仕入価格	54	37	76	32	40	47	-	31	57	43	36	27
在庫	3	1	-1	1	2	1	-	-5	9	1	5	1
資金繰り	-8	-12	-3	-8	-11	-13	-	-6	-16	-13	-1	-21
雇用												
残業時間	3	-1	0	0	0	5	0	-2	11	-3	0	-4
人手	-21	-13	-20	-11	-11	-20	0	-11	-44	-13	0	-10

*季節変動調整済DIを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

*単純DIを表示している項目。雇用面、前年同期比、借入難易度

*企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業業況調査 比較表

令和5年10～12月期

～卸売業～

～サービス業～

[今期の景況]

	全体		その他(玩具・貴金属含む)		機械器具		繊維品、衣服、身の回り品		
	台東区	全都	台東区	全都	台東区	全都	台東区	全都	
業況	-22	-9	-22	-10	-16	2	-23	-22	
売上額	-4	-1	-11	-3	10	5	9	-3	
収益	-13	-7	-17	-9	-18	2	-3	-10	
販売価格	39	35	32	35	36	26	56	42	
仕入価格	50	50	44	49	43	43	65	59	
在庫	14	5	7	3	5	6	31	13	
資金繰り	-6	-8	3	-7	-48	-5	-18	-17	
雇用	残業時間	-5	0	-3	-1	0	1	-13	1
	人手	-13	-14	-17	-15	0	-12	-6	-12
同期比	売上額	18	11	6	10	0	14	50	11
	収益	-9	-2	-14	-3	0	6	0	-8
	販売価格	46	43	39	43	50	34	63	52
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	32	35	39	32	25	40	19	43
	② 同業者間の競争の激化	30	23	33	21	50	29	19	26
	③ 利幅の縮小	20	26	22	25	25	21	13	35
	④ 仕入先からの値上げ要請	18	24	14	24	-	22	31	29
	⑤ 為替レートの変動	16	11	8	8	-	14	38	21
重点経営施策	① 販路を広げる	68	58	64	56	75	61	75	68
	② 経費を節減する	45	42	44	40	50	45	44	49
	③ 情報力を強化する	29	19	28	18	25	21	31	22
	④ 品揃えを充実する	21	13	22	12	25	11	19	20
	⑤ 人材を確保する	13	14	11	15	25	16	13	7
借入の難易度		-6	-1	-6	0	-25	3	0	-15

[今期の景況]

	全体		
	台東区	全都	
業況	-10	-6	
売上額	-2	2	
収益	-5	-7	
料金価格	30	16	
材料価格	51	40	
資金繰り	7	-9	
雇用	残業時間	16	1
	人手	-37	-25
同期比	売上額	16	12
	収益	11	-1
経営上の問題点	① 人件費の増加	32	21
	② 人手不足	32	28
	③ 売上の停滞・減少	26	30
	④ 取引先の減少	21	6
	⑤ 利幅の縮小	21	14
重点経営施策	① 販路を広げる	42	38
	② 人材を確保する	37	27
	③ 教育訓練を強化する	26	8
	④ 経費を節減する	26	42
	⑤ 技術力を強化する	16	10
借入の難易度		0	-6

[来期の景況見通し]

業況	-10	-7	-16	-7	-20	-1	5	-13	
売上額	10	1	10	2	-15	-1	19	-1	
収益	-6	-4	-6	-3	-36	-4	2	-10	
販売価格	33	28	32	29	37	20	34	31	
仕入価格	43	42	41	42	47	36	50	50	
在庫	9	2	1	0	0	4	27	10	
資金繰り	-4	-6	2	-6	-31	-5	-11	-13	
雇用	残業時間	4	1	0	0	0	1	13	3
	人手	-11	-14	-14	-15	25	-11	-13	-14

[来期の景況見通し]

業況	-7	-5	
売上額	-11	1	
収益	-11	-6	
料金価格	27	15	
材料価格	52	36	
資金繰り	7	-8	
雇用	残業時間	16	-1
	人手	-37	-25

*季節変動調整済DIを表示している項目。業況、売上額、収益、販売(料金)価格、仕入(材料)価格、在庫、資金繰り

*単純DIを表示している項目。雇用面、前年同期比、借入難易度

*企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業業況調査 転記表

令和5年10~12月期

～製造業～

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	6年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期				
業況	良い	8.8	8.9	12.8	5.4	12.2	6.4	8.7	8.3	8.9	9.1	20.8	6.7	15.8	19.1	15.8	22.2			16.7
	普通	38.6	42.9	40.4	50.0	38.8	46.8	54.3	43.8	55.5	61.4	47.9	55.5	50.0	51.1	57.9	44.5			55.5
	悪い	52.6	48.2	46.8	44.6	49.0	46.8	37.0	47.9	35.6	29.5	31.3	37.8	34.2	29.8	26.3	33.3			27.8
	D・I	-43.8	-39.3	-34.0	-39.2	-36.8	-40.4	-28.3	-39.6	-26.7	-20.4	-10.5	-31.1	-18.4	-10.7	-10.5	-11.1			-11.1
	修正値	-44.4	-38.3	-30.2	-39.9	-34.6	-34.9	-30.6	-39.7	-28.4	-21.8	-8.5	-32.8	-14.6	-5.8	-12.6	-12.8	2.0		-12.8
	傾向値	-41.9		-39.5		-39.2		-37.7		-33.6		-28.5		-23.3		-18.8				
売上額	増加	12.3	17.5	14.9	7.0	16.3	8.3	19.6	14.3	19.6	21.7	25.0	15.2	23.7	22.9	30.8	18.4			20.5
	変わらず	40.4	45.7	44.7	56.2	40.8	54.2	43.4	44.9	45.6	45.7	47.9	50.0	47.4	56.3	43.6	52.7			69.2
	減少	47.3	36.8	40.4	36.8	42.9	37.5	37.0	40.8	34.8	32.6	27.1	34.8	28.9	20.8	25.6	28.9			10.3
	D・I	-35.0	-19.3	-25.5	-29.8	-26.6	-29.2	-17.4	-26.5	-15.2	-10.9	-2.1	-19.6	-5.2	2.1	5.2	-10.5			10.2
	修正値	-35.9	-20.4	-20.2	-29.5	-24.1	-25.5	-20.7	-24.1	-17.7	-13.6	2.0	-20.1	-3.1	4.4	-0.7	-9.1	2.4		3.4
	傾向値	-35.5		-31.2		-29.3		-27.5		-23.7		-18.3		-12.7		-7.2				
受注残	増加	16.1	17.9	12.8	7.1	14.6	10.6	13.3	14.6	22.2	15.6	14.9	17.8	21.6	17.0	23.7	18.9			21.1
	変わらず	39.3	50.0	53.2	55.4	54.1	55.4	55.6	54.1	55.6	57.7	66.0	55.5	56.8	70.2	57.9	62.2			68.4
	減少	44.6	32.1	34.0	37.5	31.3	34.0	31.1	31.3	22.2	26.7	19.1	26.7	21.6	12.8	18.4	18.9			10.5
	D・I	-28.5	-14.2	-21.2	-30.4	-16.7	-23.4	-17.8	-16.7	0.0	-11.1	-4.2	-8.9	0.0	4.2	5.3	0.0			10.6
	修正値	-31.3	-14.7	-14.0	-29.3	-11.2	-19.1	-22.3	-17.0	-6.4	-12.7	3.1	-9.3	4.9	7.0	-0.7	-1.4	-5.6		7.2
	傾向値	-34.4		-29.3		-24.6		-21.7		-17.5		-11.8		-7.6		-2.6				
収益	増加	10.5	10.5	8.3	7.0	10.2	6.3	10.9	8.2	15.2	10.9	22.9	17.4	15.8	14.6	30.8	13.2			25.6
	変わらず	36.8	50.9	52.1	45.6	46.9	56.2	50.0	48.9	56.5	52.1	50.0	54.3	52.6	62.5	53.8	63.1			59.0
	減少	52.7	38.6	39.6	47.4	42.9	37.5	39.1	42.9	28.3	37.0	27.1	28.3	31.6	22.9	15.4	23.7			15.4
	D・I	-42.2	-28.1	-31.3	-40.4	-32.7	-31.2	-28.2	-34.7	-13.1	-26.1	-4.2	-10.9	-15.8	-8.3	15.4	-10.5			10.2
	修正値	-43.0	-26.4	-26.0	-39.4	-30.3	-28.0	-29.9	-34.0	-16.4	-23.8	-0.8	-13.4	-13.0	-6.3	8.4	-9.8	21.4		8.3
	傾向値	-39.0		-37.1		-36.3		-34.9		-30.0		-22.9		-17.4		-9.9				
価格動向	販売価格	7.0	-3.5	22.9	8.7	16.3	25.0	28.3	22.5	32.6	26.1	31.2	32.6	34.2	29.1	28.2	26.3			20.5
	修正値	7.8	-4.1	18.4	8.1	14.8	20.8	23.7	20.0	31.8	24.2	27.4	30.3	32.1	25.6	25.4	24.8	-6.7		20.5
	傾向値	-8.9		-0.3		7.9		14.9		21.8		26.1		29.3		31.6				
	原材料価格	50.8	35.1	54.1	52.5	63.3	54.1	56.5	57.2	71.7	54.3	62.5	67.4	63.2	52.1	53.8	52.6			43.6
	修正値	46.4	33.4	51.2	48.6	63.1	49.8	52.7	55.3	64.9	51.1	59.5	61.7	61.9	49.9	52.7	52.6	-9.2		43.3
	傾向値	22.7		35.1		46.1		53.7		58.8		62.5		63.5		63.1				
在庫・資金繰り	原材料在庫数量	-1.7	1.7	6.2	-5.2	-2.0	0.0	13.0	2.0	17.4	4.4	2.1	13.1	10.5	6.2	7.7	13.2			7.7
	修正値	0.0	1.1	6.6	-3.1	-1.5	1.6	11.1	1.0	17.3	2.7	3.2	13.8	10.4	7.7	6.2	11.0	-4.2		6.5
	資金繰り	-17.8	-22.8	-20.8	-17.8	-18.4	-18.7	-21.8	-24.5	-17.4	-23.9	-16.7	-19.6	-21.0	-10.5	-15.4	-18.4			-12.8
修正値	-16.3	-24.2	-21.4	-17.1	-16.6	-18.0	-22.0	-21.5	-17.6	-24.7	-16.6	-21.0	-18.5	-11.1	-16.1	-15.0	2.4		-14.0	
前年同期比	売上額	-26.3		-20.8		-14.3		-15.3		-8.7		0.1		-8.0		5.1				
	収益	-29.8		-27.1		-32.6		-23.8		-28.3		-12.5		-13.1		10.3				
雇用	残業時間	-12.3	-10.5	-14.6	-12.3	-10.2	-12.5	-6.5	-8.2	-2.2	-2.2	-2.1	-13.0	-7.9	-4.2	-7.7	-5.3			-5.3
	人手	-12.3	-12.2	-4.3	-10.5	-8.2	-2.1	-8.7	-10.2	-17.4	-10.8	-16.6	-10.9	-5.2	-8.3	-7.7	-7.9			-13.1
借入金	借入をした(%)	19.3	19.6	20.8	21.1	18.4	12.5	13.0	16.3	21.7	19.6	22.9	17.4	23.7	18.8	28.2	13.2			21.1
	借入をしな(%)	80.7	80.4	79.2	78.9	81.6	87.5	87.0	83.7	78.3	80.4	77.1	82.6	76.3	81.2	71.8	86.8			78.9
	借入難易度	-14.3		-14.3		-15.8		-8.3		-8.1		-15.0		-6.7		-6.1				
有効回答事業所数		57		48		49		46		46		48		38		39				

令和5年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値

項 目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	6年 1月～3月期	
	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	-5.3	-5.2	-8.3	-5.3	-4.1	-8.3	-6.5	-4.2	-10.9	-8.9	-18.8	-11.2	-10.5	-16.7	-5.2	-10.5		-12.8
	実施した・予定あり	17.9	14.5	19.1	19.6	18.4	13.6	23.9	12.2	26.1	10.9	26.7	23.9	28.9	23.9	21.1	24.3		21.1
	事業用土地・建物	10.0	-	-	9.1	11.1	-	9.1	-	8.3	-	8.3	-	9.1	-	12.5	22.2		-
	機械・設備の新・増設	50.0	37.5	55.6	54.5	44.4	33.3	45.5	33.3	33.3	60.0	50.0	45.5	9.1	54.5	12.5	22.2		37.5
	機械・設備の更改	70.0	37.5	33.3	63.6	33.3	66.7	18.2	33.3	33.3	40.0	50.0	36.4	27.3	54.5	25.0	33.3		37.5
	事務機器	40.0	25.0	33.3	36.4	33.3	33.3	45.5	16.7	16.7	20.0	25.0	9.1	45.5	18.2	37.5	11.1		12.5
	車両	10.0	-	11.1	18.2	11.1	16.7	27.3	33.3	25.0	20.0	25.0	36.4	27.3	27.3	37.5	33.3		37.5
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.1	-	-	11.1		-
	実施しない・予定なし	82.1	85.5	80.9	80.4	81.6	86.4	76.1	87.8	73.9	89.1	73.3	76.1	71.1	76.1	78.9	75.7		78.9
	経営上 の問題 点 (%)	売上の停滞・減少	63.2		56.3		59.2		52.2		52.2		47.9		50.0		43.6		
人手不足		15.8		10.4		12.2		10.9		8.7		10.4		15.8		12.8			
大手企業との競争の激化		3.5		4.2		6.1		4.3		8.7		4.2		5.3		5.1			
同業者間の競争の激化		17.5		18.8		14.3		13.0		15.2		14.6		18.4		12.8			
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		2.6		-			
輸入製品との競争の激化		1.8		2.1		4.1		6.5		8.7		6.3		7.9		5.1			
合理化の不足		1.8		-		2.0		2.2		4.3		6.3		5.3		2.6			
利幅の縮小		15.8		14.6		16.3		8.7		13.0		6.3		5.3		12.8			
原材料高		29.8		41.7		30.6		28.3		26.1		37.5		23.7		33.3			
販売納入先からの値下げ要請		5.3		2.1		10.2		8.7		13.0		14.6		2.6		2.6			
仕入先からの値上げ要請		10.5		16.7		16.3		23.9		13.0		16.7		10.5		7.7			
人件費の増加		3.5		-		8.2		4.3		2.2		6.3		5.3		5.1			
人件費以外の経費の増加		1.8		2.1		6.1		-		2.2		2.1		2.6		2.6			
工場・機械の狭小・老朽化		5.3		6.3		4.1		10.9		8.7		14.6		10.5		15.4			
生産能力の不足		1.8		4.2		4.1		2.2		2.2		-		7.9		7.7			
下請の確保難		1.8		-		-		-		-		2.1		5.3		2.6			
代金回収の悪化		-		2.1		-		-		-		-		-		2.6			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		2.6		-			
天候の不順		-		-		-		-		-		-		2.6		-			
地場産業の衰退		1.8		2.1		2.0		2.2		4.3		-		2.6		2.6			
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		2.1		-		-			
為替レートの変動		3.5		6.3		4.1		6.5		4.3		-		7.9		5.1			
その他		3.5		2.1		2.0		4.3		2.2		2.1		5.3		2.6			
問題なし	15.8		14.6		10.2		10.9		8.7		12.5		10.5		7.7				
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	54.4		54.2		55.1		50.0		54.3		54.2		52.6		51.3			
	経費を削減する	35.1		31.3		38.8		34.8		34.8		39.6		34.2		30.8			
	情報力を強化する	19.3		14.6		22.4		13.0		23.9		14.6		28.9		23.1			
	新製品・技術を開発する	21.1		18.8		22.4		19.6		19.6		25.0		34.2		25.6			
	不採算部門を整理・縮小する	-		-		2.0		4.3		2.2		4.2		-		-			
	提携先を見つめる	1.8		4.2		4.1		4.3		4.3		4.2		5.3		5.1			
	機械化を推進する	1.8		6.3		2.0		8.7		6.5		8.3		5.3		7.7			
	人材を確保する	14.0		12.5		10.2		15.2		15.2		10.4		10.5		15.4			
	パート化を図る	1.8		4.2		2.0		2.2		6.5		2.1		-		2.6			
	教育訓練を強化する	5.3		2.1		-		-		4.3		4.2		2.6		2.6			
	労働条件を改善する	1.8		2.1		2.0		-		-		-		2.6		5.1			
	工場・機械を増設・移転する	1.8		-		-		-		4.3		4.2		2.6		-			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		2.2		2.1		-		-			
	その他	5.3		2.1		2.0		4.3		2.2		2.1		2.6		2.6			
	特になし	24.6		22.9		18.4		15.2		15.2		20.8		18.4		15.4			
有効回答事業所数		57		48		49		46		46		48		38		39			

中小企業業況調査 転記表

令和5年10~12月期

～卸売業～

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	6年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	10月~12月期	10月~12月期	10月~12月期	10月~12月期	10月~12月期			
業況	良	8.5	13.0	13.6	5.7	6.5	15.4	22.0	11.5	14.5	13.8	16.7	11.5	16.3	20.0	21.4	17.0		17.9	
	普	33.8	45.4	27.3	47.2	40.3	41.5	44.1	49.2	50.0	56.9	50.0	55.7	49.0	46.7	50.0	55.3		62.5	
	悪	57.7	41.6	59.1	47.1	53.2	43.1	33.9	39.3	35.5	29.3	33.3	32.8	34.7	33.3	28.6	27.7		19.6	
	D・I	-49.2	-28.6	-45.5	-41.4	-46.7	-27.7	-11.9	-27.8	-21.0	-15.5	-16.6	-21.3	-18.4	-13.3	-7.2	-10.7		-1.7	
	修正値	-48.5	-30.9	-35.8	-39.5	-43.9	-23.0	-24.6	-26.2	-22.5	-21.3	-6.1	-19.5	-14.5	-11.2	-21.7	-12.4	-7.2	-10.1	
	傾向値	-51.4		-47.8		-44.6		-40.9		-34.8		-27.7		-20.5		-16.4				
売上額	増	8.6	24.4	22.7	21.4	22.6	24.2	35.6	25.8	24.2	22.0	28.3	16.1	30.0	26.7	30.4	30.0		28.6	
	変	30.0	41.0	34.8	40.0	40.3	42.5	39.0	48.4	41.9	52.6	45.0	54.9	42.0	55.0	51.7	48.0		58.9	
	減	61.4	34.6	42.5	38.6	37.1	33.3	25.4	25.8	33.9	25.4	26.7	29.0	28.0	18.3	17.9	22.0		12.5	
	D・I	-52.8	-10.2	-19.8	-17.2	-14.5	-9.1	10.2	0.0	-9.7	-3.4	1.6	-12.9	2.0	8.4	12.5	8.0		16.1	
	修正値	-49.2	-11.5	-7.7	-17.0	-19.5	-2.4	-5.4	-4.4	-5.5	-5.9	13.1	-13.3	-5.4	10.4	-4.1	1.3	1.3	10.4	
	傾向値	-34.5		-30.5		-25.1		-21.3		-13.8		-5.8		-1.0		1.3				
収益	増	14.1	19.2	21.2	14.1	16.1	24.2	28.8	19.4	16.1	13.6	21.7	9.7	16.0	23.7	23.2	18.0		21.4	
	変	32.4	46.2	34.8	43.6	40.3	39.4	33.9	43.5	40.3	49.1	45.0	41.9	54.0	49.2	53.6	58.0		55.4	
	減	53.5	34.6	44.0	42.3	43.6	36.4	37.3	37.1	43.6	37.3	33.3	48.4	34.0	27.1	23.2	24.0		23.2	
	D・I	-39.4	-15.4	-22.8	-28.2	-27.5	-12.2	-8.5	-17.7	-27.5	-23.7	-11.6	-38.7	-14.0	-3.4	0.0	-6.0		-1.8	
	修正値	-36.6	-17.9	-14.1	-27.3	-27.6	-6.7	-17.5	-17.7	-24.1	-24.8	-4.1	-36.2	-16.1	-3.7	-13.3	-9.2	2.8	-6.2	
	傾向値	-32.8		-28.3		-25.3		-24.8		-23.1		-20.2		-17.1		-14.3				
価格動向	販	11.2	7.7	40.8	25.4	37.1	33.4	52.5	43.6	40.3	30.5	45.0	29.0	38.0	35.0	48.2	34.0		33.9	
	修正値	9.0	5.1	36.2	20.2	38.1	32.5	41.9	38.3	38.2	29.1	40.1	24.9	39.0	32.9	38.8	29.2	-0.2	32.6	
	傾向値	2.8		9.9		19.8		30.0		39.0		43.2		43.8		43.4				
	仕	47.9	41.0	71.3	54.9	61.4	59.1	72.9	59.7	66.2	47.4	61.7	53.3	54.0	43.3	57.1	46.0		46.4	
	修正値	41.5	35.1	68.1	46.3	61.1	58.2	62.0	57.5	60.4	43.5	59.9	46.3	55.2	44.5	49.8	44.6	-5.4	43.4	
	傾向値	23.2		36.5		49.5		59.1		65.7		66.8		64.6		61.7				
在庫・資金繰り	在	-4.2	3.9	3.0	-4.2	12.9	-4.6	13.5	8.0	12.9	10.1	13.4	11.3	26.0	10.0	16.0	18.0		10.7	
	修正値	-0.7	2.4	3.0	-1.8	10.7	-3.6	10.5	5.8	17.2	7.2	13.4	13.2	20.7	11.2	13.9	14.1	-6.8	8.6	
	資	-7.0	-1.3	-9.1	-7.2	-8.1	-4.6	-5.0	-4.8	-1.6	-5.1	1.7	-3.2	-4.0	0.0	-3.6	2.0		-1.8	
修正値	-8.0	-3.7	-6.4	-9.3	-5.2	-3.5	-8.5	-1.6	-4.1	-8.0	3.9	-5.5	-0.6	1.1	-6.0	4.4	-5.4	-3.8		
前年同期比	売	-37.2		-6.1		-14.5		8.5		0.0		15.0		14.0		17.9				
	収	-30.1		-21.2		-28.9		-11.9		-27.5		-5.0		8.0		-9.0				
	販	15.5		37.9		43.6		59.3		45.2		53.3		44.0		46.4				
雇用	残	-9.9	1.3	1.6	-7.1	-6.6	0.0	-5.1	-5.0	-1.6	-6.8	1.7	-3.3	-6.0	5.0	-5.3	-8.0		3.6	
	人	-7.2	-7.7	-6.0	-10.0	1.7	-6.0	-13.5	-1.6	-8.2	-8.5	-8.3	-5.0	-10.0	-11.7	-12.5	-8.0		-10.7	
借入金	借	29.6	10.3	22.7	16.9	29.0	9.2	25.9	13.1	30.6	16.9	25.0	6.5	22.0	13.3	21.8	16.0		20.4	
	借	70.4	89.7	77.3	83.1	71.0	90.8	74.1	86.9	69.4	83.1	75.0	93.5	78.0	86.7	78.2	84.0		79.6	
	借	-7.4		1.6		-7.3		-3.6		-3.4		-5.4		0.0		-5.7				
有効回答事業所数	71		66		62		59		62		60		50		56					

令和5年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（予定）値

項 目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	6年 1月～3月期	
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期							
設備投資動向（％）	現在の設備	-7.1	-9.1	1.5	-5.7	-6.6	0.0	-11.9	-3.3	-8.1	-12.1	-1.7	-8.2	0.0	-5.1	-3.6	-4.0		-3.6
	実施した・予定あり	17.6	17.1	18.5	17.4	20.0	16.9	26.3	16.7	16.7	22.8	20.3	24.2	23.4	22.0	25.5	20.8		23.6
	事業用土地・建物	16.7	7.7	-	16.7	-	9.1	13.3	10.0	-	7.7	16.7	6.7	9.1	7.7	7.1	20.0		15.4
	機械・設備の新・増設	8.3	23.1	16.7	16.7	25.0	27.3	20.0	30.0	30.0	15.4	25.0	26.7	27.3	7.7	21.4	20.0		23.1
	機械・設備の更改	41.7	7.7	33.3	16.7	41.7	27.3	40.0	60.0	40.0	23.1	33.3	20.0	27.3	30.8	28.6	20.0		30.8
	事務機器	41.7	46.2	66.7	58.3	50.0	54.5	40.0	60.0	80.0	46.2	58.3	66.7	36.4	69.2	28.6	40.0		38.5
	車両	25.0	46.2	33.3	50.0	25.0	27.3	33.3	20.0	20.0	38.5	25.0	26.7	27.3	15.4	28.6	20.0		38.5
	その他	-	7.7	8.3	-	-	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	7.1	10.0		-
	実施しない	82.4	82.9	81.5	82.6	80.0	83.1	73.7	83.3	83.3	77.2	79.7	75.8	76.6	78.0	74.5	79.2		76.4
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	57.7		50.0		58.1		39.0		46.8		40.0		50.0		32.1			
	人手不足	8.5		9.1		8.1		11.9		9.7		15.0		18.0		12.5			
	同業者間の競争の激化	16.9		22.7		24.2		27.1		22.6		28.3		28.0		30.4			
	輸入品との競争の激化	4.2		7.6		3.2		3.4		4.8		3.3		2.0		3.6			
	流通経路の変化による競争の激化	7.0		1.5		4.8		1.7		3.2		1.7		6.0		3.6			
	合理化の不足	7.0		3.0		-		1.7		3.2		1.7		4.0		3.6			
	小口注文・多頻度配送の増加	4.2		4.5		4.8		-		1.6		6.7		2.0		3.6			
	利幅の縮小	25.4		21.2		29.0		30.5		33.9		21.7		20.0		19.6			
	取扱商品の陳腐化	8.5		4.5		4.8		6.8		6.5		6.7		10.0		7.1			
	販売商品の不足	12.7		18.2		17.7		15.3		9.7		13.3		20.0		16.1			
	販売納入先からの値下げ要請	4.2		4.5		3.2		3.4		6.5		5.0		6.0		10.7			
	仕入先からの値上げ要請	31.0		36.4		25.8		33.9		40.3		25.0		18.0		17.9			
	人件費の増加	2.8		4.5		4.8		3.4		4.8		6.7		4.0		14.3			
	人件費以外の経費の増加	1.4		3.0		3.2		6.8		3.2		10.0		2.0		8.9			
	取引先の減少	22.5		7.6		8.1		13.6		8.1		13.3		8.0		10.7			
	店舗の狭小・老朽化	-		1.5		1.6		5.1		1.6		1.7		2.0		1.8			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		1.6		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	1.4		1.5		1.6		1.7		1.6		3.3		4.0		3.6			
	地場産業の衰退	2.8		4.5		1.6		1.7		3.2		1.7		2.0		3.6			
	為替レートの変動	8.5		18.2		16.1		15.3		12.9		11.7		12.0		16.1			
	大手企業・工場の縮小・撤退	1.4		-		-		-		-		-		-		-			
その他	1.4		1.5		3.2		1.7		1.6		-		-		-				
問題なし	5.6		9.1		6.5		8.5		9.7		10.0		8.0		7.1				
重点経営施策（％）	販路を広げる	63.4		66.7		61.3		66.1		62.9		73.3		70.0		67.9			
	経費を削減する	38.0		43.9		41.9		42.4		48.4		46.7		40.0		44.6			
	品揃えを充実する	22.5		19.7		24.2		23.7		24.2		13.3		22.0		21.4			
	情報力を強化する	33.8		27.3		27.4		33.9		25.8		28.3		34.0		28.6			
	新しい事業を始める	15.5		15.2		16.1		6.8		11.3		1.7		8.0		10.7			
	提携先を見つける	8.5		6.1		4.8		6.8		3.2		1.7		4.0		5.4			
	機械化を推進する	1.4		3.0		3.2		3.4		4.8		10.0		4.0		3.6			
	人材を確保する	8.5		12.1		14.5		10.2		17.7		13.3		14.0		12.5			
	パート化を図る	-		1.5		4.8		1.7		1.6		5.0		2.0		1.8			
	教育訓練を強化する	4.2		3.0		1.6		5.1		3.2		6.7		2.0		1.8			
	流通経路の見直しをする	5.6		4.5		6.5		1.7		3.2		3.3		6.0		5.4			
	取引先を支援する	1.4		1.5		1.6		-		-		1.7		-		-			
	輸入品の取扱いを増やす	4.2		4.5		1.6		1.7		4.8		6.7		2.0		3.6			
	労働条件を改善する	-		3.0		-		1.7		3.2		1.7		2.0		1.8			
	不動産の有効活用を図る	1.4		1.5		1.6		1.7		1.6		-		2.0		-			
	その他	4.2		-		3.2		1.7		-		-		-		-			
	特になし	12.7		13.6		9.7		13.6		12.9		13.3		10.0		10.7			
有効回答事業所数		71		66		62		59		62		60		50		56			

中小企業業況調査 転記表

令和5年10~12月期

～小売業～

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	6年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	10月~12月期	10月~12月期				
業況	良	4.8	6.5	5.7	9.5	-	5.7	5.3	-	9.1	7.9	9.4	12.1	9.7	12.5	17.6	9.7		17.6	
	普	31.0	28.3	42.9	28.6	26.5	48.6	36.8	33.3	36.4	42.1	53.1	45.5	48.4	46.9	58.9	54.8		58.9	
	悪	64.2	65.2	51.4	61.9	73.5	45.7	57.9	66.7	54.5	50.0	37.5	42.4	41.9	40.6	23.5	35.5		23.5	
	D・I	-59.4	-58.7	-45.7	-52.4	-73.5	-40.0	-52.6	-66.7	-45.4	-42.1	-28.1	-30.3	-32.2	-28.1	-5.9	-25.8		-5.9	
	修正値	-58.3	-61.4	-42.4	-49.8	-69.5	-34.1	-53.5	-63.5	-45.9	-46.8	-28.8	-30.3	-23.6	-25.3	-14.5	-17.6	9.1	-17.4	
	傾向値	-69.6		-63.4		-59.9		-58.8		-56.1		-52.1		-44.7		-33.7				
売上額	増	7.1	17.4	14.3	9.8	2.9	14.3	18.4	5.9	18.2	18.4	21.9	15.2	16.1	21.9	23.5	19.4		23.5	
	変	28.6	28.3	37.1	34.1	35.3	37.1	39.5	29.4	45.4	42.1	56.2	54.5	61.3	53.1	53.0	61.2		53.0	
	減	64.3	54.3	48.6	56.1	61.8	48.6	42.1	64.7	36.4	39.5	21.9	30.3	22.6	25.0	23.5	19.4		23.5	
	D・I	-57.2	-36.9	-34.3	-46.3	-58.9	-34.3	-23.7	-58.8	-18.2	-21.1	0.0	-15.1	-6.5	-3.1	0.0	0.0		0.0	
	修正値	-54.8	-41.2	-32.2	-44.2	-54.7	-28.4	-30.0	-54.6	-17.7	-30.6	-5.1	-15.8	2.3	-2.0	-9.8	10.0	-12.1	-12.9	
	傾向値	-60.5		-54.1		-49.8		-46.3		-38.7		-29.5		-18.7		-9.1				
収益	増	9.5	15.2	17.1	12.2	5.9	20.0	10.5	8.8	18.2	15.8	15.6	12.1	9.7	15.6	17.6	16.1		17.6	
	変	31.0	37.0	40.0	36.6	32.4	40.0	44.8	26.5	36.4	44.7	56.3	51.5	58.0	50.0	58.9	51.6		61.8	
	減	59.5	47.8	42.9	51.2	61.7	40.0	44.7	64.7	45.4	39.5	28.1	36.4	32.3	34.4	23.5	32.3		20.6	
	D・I	-50.0	-32.6	-25.8	-39.0	-55.8	-20.0	-34.2	-55.9	-27.2	-23.7	-12.5	-24.3	-22.6	-18.8	-5.9	-16.2		-3.0	
	修正値	-49.7	-38.1	-24.0	-40.0	-52.4	-12.4	-35.5	-50.9	-29.0	-31.5	-16.1	-26.2	-13.9	-16.6	-12.5	-4.2	1.4	-15.2	
	傾向値	-59.7		-52.1		-46.1		-43.2		-38.6		-34.1		-28.3		-20.6				
価格動向	販	7.1	0.0	11.4	4.9	8.8	17.2	29.0	23.6	21.2	21.1	34.4	21.2	29.1	34.4	50.0	29.1		55.9	
	修正値	4.2	1.5	13.9	2.6	5.9	19.6	27.0	17.3	17.4	22.0	34.3	19.2	26.8	33.5	43.1	23.4	16.3	50.9	
	傾向値	-5.3		0.1		5.2		10.5		15.8		20.5		25.9		31.1				
	仕	38.1	21.8	37.1	39.0	50.1	40.0	63.2	50.1	63.6	57.9	56.2	57.6	51.5	56.2	61.8	58.0		61.8	
	修正値	33.9	17.7	37.8	34.8	50.3	39.9	54.1	48.8	56.4	51.0	55.7	51.5	51.7	55.0	52.8	55.8	1.1	53.5	
	傾向値	12.1		22.2		31.8		42.0		50.3		55.9		58.5		58.5				
在庫・資金繰り	在	0.0	-2.2	-5.7	-2.5	3.0	-8.6	10.5	3.0	6.1	7.9	-3.1	6.1	0.0	3.1	5.9	3.3		2.9	
	修正値	-0.5	-1.6	-4.2	-1.5	2.6	-7.2	9.5	1.9	5.8	7.1	-0.6	5.2	0.3	5.5	4.2	2.7	3.9	3.0	
	資	-16.7	-17.4	-14.2	-19.5	-17.7	-11.4	-18.4	-17.7	-21.2	-18.4	-6.2	-21.2	-16.2	-9.4	-5.9	-19.4		-5.9	
修正値	-18.0	-19.6	-11.2	-21.5	-17.9	-9.0	-19.2	-17.2	-21.4	-19.1	-3.5	-21.4	-16.4	-8.2	-8.4	-18.0	8.0	-8.1		
前年同期比	売	-42.9		-37.1		-52.9		-15.8		-12.2		9.3		9.6		11.8				
	収	-38.1		-31.5		-58.8		-21.0		-21.3		-12.5		-16.1		-11.8				
	販	16.6		11.4		17.6		31.6		27.3		40.6		32.3		44.1				
雇用	残	-21.4	-6.5	-11.4	-16.7	-8.8	-11.4	-2.7	-8.8	-6.1	-5.4	3.2	-6.1	0.0	0.0	-2.9	0.0		2.9	
	人	-7.1	-13.0	-17.2	-7.1	-11.8	-17.2	-21.1	-14.7	-18.2	-21.6	-12.5	-15.2	-9.7	-18.8	-20.6	-9.7		-20.6	
借入金	借	19.0	11.1	20.0	11.9	11.8	11.4	26.3	8.8	24.2	7.9	21.9	15.2	22.6	12.5	8.8	12.9		2.9	
	借	81.0	88.9	80.0	88.1	88.2	88.6	73.7	91.2	75.8	92.1	78.1	84.8	77.4	87.5	91.2	87.1		97.1	
	借	-8.8		-7.4		-7.7		-6.9		-19.2		-11.1		-14.8		-11.1				
有効回答事業所数		42		35		34		38		33		33		31		34				

令和5年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値

項 目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	6年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-11.9	-4.3	-5.7	-11.9	-5.9	-5.7	-7.9	-5.9	-12.5	-5.3	0.0	-9.4	-3.3	-3.1	0.0	-6.5			-5.9
	実施した・予定あり	12.5	14.0	14.7	10.0	9.4	8.8	10.8	9.4	18.8	16.7	15.6	9.4	12.9	9.7	18.2	10.0			12.5
	事業用土地・建物	40.0	33.3	40.0	50.0	33.3	66.7	25.0	33.3	-	33.3	-	-	25.0	-	33.3	33.3			25.0
	事務機器	40.0	50.0	40.0	25.0	33.3	66.7	50.0	66.7	33.3	66.7	80.0	-	75.0	33.3	50.0	33.3			50.0
	車両	-	16.7	40.0	-	33.3	-	25.0	-	-	16.7	40.0	33.3	25.0	66.7	33.3	66.7			25.0
	その他	40.0	16.7	20.0	50.0	-	-	25.0	-	66.7	-	-	66.7	-	-	33.3	-			25.0
	実施しない	87.5	86.0	85.3	90.0	90.6	91.2	89.2	90.6	81.2	83.3	84.4	90.6	87.1	90.3	81.8	90.0			87.5
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	61.9		54.3		73.5		55.3		51.5		51.5		64.5		52.9				
	人手不足	4.8		14.3		5.9		7.9		15.2		18.2		12.9		26.5				
	同業者間の競争の激化	11.9		8.6		26.5		26.3		18.2		15.2		6.5		8.8				
	大型店との競争の激化	11.9		8.6		11.8		10.5		12.1		6.1		6.5		5.9				
	輸入製品との競争の激化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	利幅の縮小	16.7		25.7		26.5		21.1		12.1		15.2		12.9		8.8				
	取扱商品の陳腐化	-		-		-		2.6		-		-		-		2.9				
	販売商品の不足	9.5		2.9		2.9		2.6		12.1		3.0		3.2		2.9				
	販売納入先からの値下げ要請	-		2.9		-		-		-		-		-		-				
	仕入先からの値上げ要請	11.9		20.0		20.6		31.6		36.4		30.3		29.0		26.5				
	人件費の増加	4.8		2.9		5.9		7.9		9.1		6.1		6.5		11.8				
	人件費以外の経費の増加	4.8		-		8.8		-		9.1		12.1		-		2.9				
	取引先の減少	9.5		5.7		2.9		5.3		-		3.0		3.2		-				
	商圏人口の減少	2.4		2.9		2.9		2.6		6.1		6.1		3.2		2.9				
	商店街の集客力の低下	16.7		11.4		8.8		5.3		12.1		9.1		12.9		5.9				
	店舗の狭小・老朽化	2.4		2.9		2.9		5.3		6.1		6.1		6.5		5.9				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		2.9				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		3.0		-		-				
	天候の不順	4.8		2.9		5.9		2.6		3.0		6.1		3.2		-				
地場産業の衰退	2.4		2.9		2.9		2.6		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	4.8		-		-		2.6		3.0		-		-		-					
問題なし	9.5		14.3		5.9		7.9		6.1		12.1		9.7		11.8					
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	28.6		20.0		26.5		18.4		21.2		18.2		16.1		11.8				
	経費を削減する	47.6		42.9		52.9		55.3		54.5		39.4		45.2		35.3				
	宣伝・広告を強化する	28.6		34.3		32.4		28.9		18.2		18.2		12.9		17.6				
	新しい事業を始める	2.4		-		-		2.6		6.1		6.1		3.2		-				
	店舗・設備を改装する	2.4		5.7		-		5.3		-		-		-		-				
	仕入先を開拓・選別する	7.1		11.4		11.8		7.9		18.2		27.3		9.7		17.6				
	営業時間を延長する	2.4		2.9		2.9		5.3		6.1		6.1		12.9		2.9				
	売れ筋商品を取り扱う	7.1		11.4		17.6		18.4		18.2		12.1		12.9		14.7				
	商店街事業を活性化させる	16.7		17.1		17.6		15.8		12.1		9.1		9.7		11.8				
	機械化を推進する	2.4		-		2.9		2.6		-		-		3.2		-				
	人材を確保する	14.3		14.3		5.9		10.5		9.1		12.1		9.7		17.6				
	パート化を図る	2.4		2.9		-		-		3.0		3.0		3.2		2.9				
	教育訓練を強化する	4.8		-		-		-		-		-		9.7		2.9				
	輸入品の取扱いを増やす	2.4		2.9		2.9		2.6		3.0		3.0		3.2		2.9				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	その他	-		-		-		-		-		3.0		-		-				
特になし	16.7		14.3		8.8		7.9		9.1		12.1		9.7		20.6					
有効回答事業所数		42		35		34		38		33		33		31		34				

中小企業業況調査 転記表

令和5年10~12月期

～サービス業～

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	6年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	11月~12月期	1月~3月期						
業況	良	7.7	11.1	16.7	3.8	10.0	12.5	5.0	10.5	14.3	-	26.3	14.3	25.0	26.3	10.5	31.3		21.1	
	普	30.8	37.0	37.5	50.0	50.0	45.8	55.0	42.1	61.9	60.0	52.6	61.9	37.5	52.6	68.4	37.4		52.6	
	悪	61.5	51.9	45.8	46.2	40.0	41.7	40.0	47.4	23.8	40.0	21.1	23.8	37.5	21.1	21.1	31.3		26.3	
	D・I	-53.8	-40.8	-29.1	-42.4	-30.0	-29.2	-35.0	-36.9	-9.5	-40.0	5.2	-9.5	-12.5	5.2	-10.6	0.0		-5.2	
	修正値	-50.5	-43.9	-25.2	-40.9	-30.1	-22.2	-37.1	-34.1	-10.3	-43.9	4.7	-13.4	-8.4	5.1	-10.3	5.0	-1.9	-7.2	
	傾向値	-56.6		-51.8		-43.9		-38.6		-31.4		-21.6		-15.1		-9.9				
売上額	増	7.7	22.2	12.5	11.5	15.0	20.8	20.0	5.0	23.8	5.0	21.1	23.8	25.0	21.1	26.3	25.0		26.3	
	変	38.5	40.8	45.8	42.3	50.0	33.3	45.0	50.0	42.9	60.0	57.8	57.2	37.5	63.1	57.9	50.0		47.4	
	減	53.8	37.0	41.7	46.2	35.0	45.9	35.0	45.0	33.3	35.0	21.1	19.0	37.5	15.8	15.8	25.0		26.3	
	D・I	-46.1	-14.8	-29.2	-34.7	-20.0	-25.1	-15.0	-40.0	-9.5	-30.0	0.0	4.8	-12.5	5.3	10.5	0.0		0.0	
	修正値	-43.5	-25.3	-25.6	-33.4	-16.2	-13.5	-22.7	-34.1	-9.6	-40.0	2.1	-3.2	-5.0	13.2	-1.7	11.7	3.3	-11.3	
	傾向値	-47.9		-42.2		-33.8		-28.0		-23.0		-14.8		-10.2		-6.1				
収益	増	7.7	18.5	4.2	3.8	15.0	12.5	15.0	5.0	23.8	5.0	15.8	23.8	25.0	15.8	26.3	25.0		26.3	
	変	38.5	40.8	50.0	53.9	35.0	41.7	45.0	40.0	47.6	50.0	57.9	47.6	37.5	57.9	52.6	50.0		47.4	
	減	53.8	40.7	45.8	42.3	50.0	45.8	40.0	55.0	28.6	45.0	26.3	28.6	37.5	26.3	21.1	25.0		26.3	
	D・I	-46.1	-22.2	-41.6	-38.5	-35.0	-33.3	-25.0	-50.0	-4.8	-40.0	-10.5	-4.8	-12.5	-10.5	5.2	0.0		0.0	
	修正値	-42.5	-28.0	-36.3	-35.2	-33.0	-25.2	-30.9	-46.5	-8.5	-45.6	-5.9	-10.4	-5.5	-3.6	-5.1	7.3	0.4	-10.6	
	傾向値	-47.4		-43.4		-39.3		-36.6		-31.8		-22.7		-16.0		-9.4				
価格動向	料	0.0	-11.1	20.8	3.8	20.0	16.6	15.0	10.0	19.0	10.0	26.3	4.7	18.8	26.3	31.6	18.8		31.6	
	修正値	-2.1	-13.9	18.5	1.7	18.9	15.8	15.3	12.0	16.4	7.6	21.8	2.7	19.9	21.2	29.7	21.6	9.8	26.7	
	傾向値	-12.8		-8.1		1.3		10.2		16.3		19.4		19.9		21.9				
	材	30.8	11.1	54.2	30.8	35.0	54.2	50.0	35.0	47.5	35.0	47.4	42.8	43.8	47.4	52.6	37.5		52.6	
	修正値	26.4	9.4	50.3	28.2	34.9	49.0	46.5	35.0	43.8	33.7	43.8	40.0	45.7	41.3	50.9	39.6	5.2	51.8	
	傾向値	11.5		20.2		30.1		38.1		44.6		45.8		46.1		47.5				
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	10.0	5.0	14.2	5.0	21.0	9.5	6.2	15.8	15.8	12.5		15.8	
	修正値	0.1	-6.1	3.8	-0.2	6.0	4.6	1.1	3.9	12.0	-2.3	20.6	7.8	8.8	18.8	7.3	11.7	-1.5	7.2	
前 年 同 期 比	売	-53.8		-29.1		-20.0		-25.0		19.1		15.7		-6.3		15.8				
	収	-50.0		-45.8		-25.0		-30.0		0.0		-10.5		-6.3		10.5				
雇 用	残	-24.0	-19.2	-8.7	-20.0	-5.2	0.0	-10.5	-10.5	-19.0	-5.3	5.3	4.8	0.0	10.5	15.8	0.0		15.8	
	人	-19.3	-27.0	-29.2	-19.3	-25.0	-29.2	-30.0	-25.0	-42.9	-30.0	-36.8	-38.1	-31.3	-36.8	-36.8	-31.3		-36.8	
借 入 金	借	26.9	8.3	29.2	20.0	30.0	20.8	10.0	25.0	15.0	5.0	21.1	20.0	12.5	5.3	5.3	12.5		5.3	
	借	73.1	91.7	70.8	80.0	70.0	79.2	90.0	75.0	85.0	95.0	78.9	80.0	87.5	94.7	94.7	87.5		94.7	
	借	-8.3		4.5		0.0		-6.6		0.0		7.2		14.3		0.0				
有効回答事業所数		26		24		20		20		21		19		16		19				

令和5年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値

項 目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	6年 1月～3月期	
	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期					
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	-23.1	-18.5	-8.3	-20.8	-15.0	-4.2	-10.0	-15.0	-4.7	-15.0	-10.5	-9.5	-12.5	-15.8	-5.3	-12.5		-11.1
	実施した・予定あり	24.0	24.0	33.3	16.7	36.8	33.3	15.8	26.3	23.8	15.8	36.8	42.9	18.8	15.8	21.1	25.0		15.8
	事業用地・建物	-	-	12.5	-	14.3	12.5	-	20.0	20.0	33.3	14.3	22.2	33.3	33.3	25.0	75.0		-
	機械・設備の新・増設	16.7	50.0	37.5	-	-	62.5	66.7	-	40.0	33.3	28.6	-	-	-	25.0	-		33.3
	機械・設備の更改	83.3	50.0	37.5	100.0	57.1	37.5	33.3	80.0	40.0	33.3	14.3	33.3	66.7	66.7	25.0	25.0		33.3
	事務機器	33.3	16.7	62.5	25.0	42.9	50.0	66.7	20.0	60.0	66.7	71.4	44.4	-	33.3	50.0	-		66.7
	車両	16.7	-	25.0	25.0	14.3	12.5	-	20.0	-	-	28.6	33.3	-	33.3	-	-		-
	その他	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	76.0	76.0	66.7	83.3	63.2	66.7	84.2	73.7	76.2	84.2	63.2	57.1	81.2	84.2	78.9	75.0		84.2
	経営 上の 問題 点 (%)	売上の停滞・減少	57.7		58.3		55.0		40.0		33.3		42.1		37.5		26.3		
人手不足		30.8		29.2		30.0		30.0		38.1		36.8		37.5		31.6			
同業者間の競争の激化		7.7		20.8		10.0		15.0		14.3		15.8		25.0		21.1			
大企業との競争の激化		-		4.2		5.0		-		-		-		-		5.3			
合理化の不足		3.8		16.7		-		-		4.8		10.5		12.5		5.3			
利幅の縮小		7.7		8.3		15.0		10.0		9.5		15.8		-		21.1			
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		4.8		-		-		-			
材料価格の上昇		15.4		16.7		15.0		20.0		23.8		10.5		18.8		10.5			
料金の値下げ要請		-		-		5.0		5.0		-		-		-		-			
人件費の増加		15.4		8.3		20.0		15.0		23.8		36.8		31.3		31.6			
人件費以外の経費の増加		3.8		4.2		10.0		-		4.8		5.3		-		5.3			
技術力の不足		3.8		4.2		-		10.0		9.5		-		-		5.3			
取引先の減少		11.5		8.3		15.0		10.0		14.3		15.8		12.5		21.1			
商圏人口の減少		-		-		5.0		5.0		-		-		-		-			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
駐車場の確保難		-		4.2		-		-		-		-		-		-			
店舗・設備の狭小・老朽化		15.4		8.3		5.0		10.0		9.5		10.5		12.5		10.5			
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		7.7		-		-		-		-		-		-		-			
地場産業の衰退		-		4.2		-		-		-		-		-		-			5.3
大手企業・工場の縮小・撤退	-		4.2		-		-		-		-		-		-			5.3	
その他	3.8		-		-		-		4.8		-		-		-				
問題なし	11.5		4.2		5.0		10.0		-		-		-		5.3				
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	38.5		41.7		50.0		40.0		42.9		63.2		43.8		42.1			
	経費を削減する	30.8		50.0		40.0		45.0		28.6		36.8		25.0		26.3			
	宣伝・広告を強化する	15.4		20.8		20.0		20.0		19.0		15.8		12.5		15.8			
	新しい事業を始める	11.5		12.5		10.0		10.0		4.8		5.3		12.5		10.5			
	店舗・設備を改装する	15.4		20.8		10.0		15.0		9.5		15.8		18.8		15.8			
	提携先を見つける	19.2		16.7		10.0		10.0		9.5		5.3		6.3		5.3			
	技術力を強化する	19.2		8.3		10.0		20.0		14.3		15.8		6.3		15.8			
	機械化を推進する	-		-		-		-		4.8		-		-		-			
	人材を確保する	26.9		20.8		30.0		15.0		42.9		26.3		43.8		36.8			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	7.7		20.8		20.0		25.0		23.8		15.8		18.8		26.3			
	労働条件を改善する	7.7		4.2		-		5.0		9.5		5.3		-		10.5			
	不動産の有効活用を図る	3.8		8.3		5.0		-		-		-		-		-			
その他	3.8		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	11.5		-		5.0		10.0		4.8		5.3		6.3		10.5				
有効回答事業所数		26		24		20		20		21		19		16		19			

-
- 【発行元】** 台東区文化産業観光部産業振興課
〒111-0056 台東区小島2-9-18
台東区中小企業振興センター内
☎ 03 (5829) 4128
URL <https://www.city.taito.lg.jp>
- 【調査機関】** 一般社団法人 東京都信用金庫協会
〒104-0031 中央区京橋3-8-1
☎ 03 (6228) 8556
- 【分析委託】** 株式会社 総合企画
〒111-0053 台東区浅草橋1-7-2 岩崎ビル4階
☎ 03 (5829) 6203
-